

令和4年度

事務事業評価シート（こども未来部）

- ・ こども政策課 1頁～17頁
- ・ 子育て応援課 18頁～33頁

菊川市

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	こども政策課	担当係	重点事業	○							
R4	事業名	放課後児童クラブ運営事業												
総合計画	体系・概要	基本目標	1 子どもがいきいき育つまち											
	政策	1 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり												
	施策	1 教育・保育サービスの充実に取り組みます												
	事業の目的	教育・保育サービスを充実するため、放課後児童クラブ運営事業により、放課後児童クラブの開設と指導職員の研修参加を実施し、保護者不在時の児童に適切な遊びや生活の場を提供することで、児童の健全育成及び子育て支援の推進を図る。	事業の概要	市内小学校区ごとに9カ所の放課後児童クラブを開設し、児童を受入れるとともに、指導職員の資質の向上のため専門研修への参加を行う。										
事業コスト分析	決算(円)	款	項	目	事業番号	事業名称								
		3	2	1	2700000	放課後児童クラブ運営事業費								
		R3年度	R4年度	前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
		66,040,000	77,522,000	11,482,000	117.4%	15,084,000	9,996,000	0	29,756,000	22,686,000				
		事業費割合(事業費/施策費)		R2年度	R3年度	R4年度								
		項目	R2年度	R3年度	R4年度	事業費内訳								
		予算額	57,211,000	66,040,000	77,522,000	節	決算額	節	決算額					
		決算額	56,658,344	62,371,198	74,519,309	01	報酬	54,736,538	16	公有財産購入費	0			
		不用額	552,656	3,668,802	3,002,691	02	給料	0	17	備品購入費	1,228,282			
		執行率	99.0%	94.4%	96.1%	03	職員手当等	3,126,226	18	負担金、補助及び交付金	0			
コスト分析	決算(円)	国庫支出金	9,033,000	10,405,690	18,704,297	04	共済費	0	19	扶助費	0			
		県支出金	9,033,000	9,198,000	9,939,000	05	災害補償費	0	20	貸付金	0			
		地方債	0	0	0	06	恩給及び退職年金	0	21	補償、補填及び賠償金	0			
		その他	24,275,000	27,986,777	31,250,360	07	報償費	0	22	償還金、利子及び割引料	0			
		一般財源	14,317,344	14,780,731	14,625,652	08	旅費	1,035,401	23	投資及び出資金	0			
		前年比較	—	—	103.2%	D	99.0%	B	09	交際費	0	24	積立金	0
		職員人件費	0	3,046,000	2,851,000	10	需用費	3,470,799	25	寄附金	0			
		総事業コスト	56,658,344	65,417,198	77,370,309	11	役務費	2,293,660	26	公課費	0			
		前年比較	—	—	115.5%	D	118.3%	D	12	委託料	4,808,214	27	繰出金	0
		主財源	放課後児童クラブ負担金	31,250,360		13	使用料及び賃借料	729,189		予備費	0			
子ども・子育て支援事業費交付金	9,989,000		14	工事請負費	3,091,000									
放課後児童健全育成事業費等補助金	190,254,297		15	原材料費	0	合計	74,519,309							
コスト分析	利用ニーズに併せて運営基準に準じた職員数を配置する必要があることから人件費が増加している。													
指標・実施内容	指標評価	事業指標・評価				R2年度	R3年度	R4年度						
		指標名	単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値			
		成果1	放課後児童クラブ数	クラブ	9.0	0.0	0.0	9.0	9.0	9.0	9.0			
		成果2	放課後児童クラブの延べ利用児童数	人	4,077.0	0.0	0.0	4,171.0	4,100.0	4,683.0	4,100.0			
		効率1	受け入れ1人あたりコスト	円	16,013.0	0.0	0.0	13,584.0	16,321.0	13,319.0	16,013.0			
		効率人件費			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
		事業実施内容	市内小学校区ごと9カ所の放課後児童クラブを開設し、延べ5,180人の児童が利用した。 ○児童クラブ管理業務 ・施設改良工事 3,091,000円 ・警備業務委託 594,004円 ・修繕料 264,973円 ・浄化槽法定検査等 428,999円 ○児童クラブ運営業務 ・備品及び消耗品購入 2,335,412円 ・管理システム導入委託料 3,960,000円 ・管理システム利用料 191,400円 ・アプリ使用料 363,000円 ・通信及び光熱水費 2,811,168円 ・児童クラブ共済保険 1,033,760円 ・手数料等 547,428円 ○児童クラブ職員管理業務 ・会計年度任用職員の報酬等 58,898,165円											
		指標評価	達成率	評価	達成率	評価	達成率	評価						
		1	7		100.0%	B	100.0%	B						
		1	7		114.2%	A	126.3%	A						
1	7	0.0%	E	122.5%	A	111356.1%	S							
0	0													
CHECK評価	事業コスト分析	課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性												
		導入したアプリや管理台帳システムを運用し、利用者の利便性向上や運営の効率化を進めていく。また、引き続き支援員等の確保のため多様な人材の確保に努めていく。												
		款	項	目	事業番号	事業名称								
		3	2	1	2700000	放課後児童クラブ運営事業費								
		予算額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源				
		79,499,000	1,977,000	102.6%	14,403,000	14,403,000	0	30,638,000	20,055,000					
		R5年度 実施内容 ・会計年度任用職員の配置(報酬等) (主任指導員1名、クラブ長9名、支援員等を雇用) ・クラブ施設の維持管理 (需用費、修繕費、手数料、工事費等) ・クラブ運営に係る経費 (通信運搬費、保険料、委託料、使用料等) 下期実施内容変更見込み												
		計画額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源				
		74,732,000	△ 4,767,000	94.0%	9,033,000	9,033,000	0	29,755,000	26,911,000					
		R6年度 実施内容 ・会計年度任用職員の配置(報酬等) (主任指導員1名、クラブ長9名、支援員等を雇用) ・クラブ施設の維持管理 (需用費、修繕費、手数料、工事費等) ・クラブ運営に係る経費 (通信運搬費、保険料、委託料、使用料等) R5年度比較増減要因 R7年度増減見込み												
事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明 共働き家庭等の増加など社会環境の変化などにより、児童が放課後等に安心して過ごせる生活の場としての役割は重要であり、今後も継続が必要な事業である。														

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	こども政策課	担当係	重点事業	○						
R4	事業名	保育事業(保育支援)											
総合計画	基本目標	1 子どもがいきいき育つまち						事業成果					
	政策	1 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり											
	施策	1 教育・保育サービスの充実に取り組みます											
	事業の目的	教育・保育サービスを充実するため、保育事業(保育支援)により、保育サービスを実施する認可保育所等に対し補助金交付等の支援を行うことで、保護者の就労と育児の両立の総合的な推進を図る。	事業の概要	保育サービスに関する事務を円滑に行うとともに、保育サービスを実施する認可保育所等に対し補助金を交付する。			事業課題						
事業成果	多くの園が障害児保育や延長保育など多様な保育ニーズに対応した事業を実施しており、入所児童の健全な育成及び在宅子育て家庭や地域住民との交流を深めることに寄与している。						子育て支援の充実を図るとともに、事業実施に伴う保育士確保が必要である。様々な保育サービスを実施する私立保育所等に対し、適切な補助金を交付するとともに、さらなる子育て支援の充実を図る必要がある。						
事業コスト分析	予算(円)	款	項	目	事業番号	事業名称		CHECK評価					
		3	2	1	2300000	保育事業費(保育支援)							
		R3年度		R4年度		前年増減	前年比		財源内訳				
		104,643,000		128,827,000		24,184,000	123.1%		国庫支出金 30,048,000 県支出金 43,510,000 地方債 0 その他 0 一般財源 55,269,000				
		事業費割合(事業費/施策費)		R2年度		R3年度			R4年度				
		項目	R2年度	R3年度	R4年度	事業費内訳							
		予算額	101,341,000	104,643,000	128,827,000	節	決算額		節	決算額			
		決算額	92,700,844	99,406,612	123,578,255	01 報酬	0		16 公有財産購入費	0			
		不用額	8,640,156	5,236,388	5,248,745	02 給料	0		17 備品購入費	0			
		執行率	91.5%	95.0%	95.9%	03 職員手当等	339,848		18 負担金、補助及び交付金	121,233,901			
CHECK評価	決算(円)	国庫支出金	814,000	13,906,380	29,928,699	04 共済費	0	19 扶助費	0				
		県支出金	43,653,500	37,831,330	38,474,346	05 災害補償費	0	20 貸付金	0				
		地方債	0	0	0	06 恩給及び退職年金	0	21 補償、補填及び賠償金	0				
		その他	0	0	0	07 報償費	0	22 償還金、料子及び割引料	529,000				
		一般財源	48,233,344	47,668,902	55,175,210	08 旅費	6,730	23 投資及び出資金	0				
		前年比較	—	—	98.8% B	115.7% D	09 交際費	0	24 積立金	0			
		職員人件費	0	4,432,000	1,768,000	10 需用費	156,192	25 寄附金	0				
		総事業コスト	92,700,844	103,838,612	125,346,255	11 役務費	27,364	26 公課費	0				
		前年比較	—	—	112.0% D	120.7% D	12 委託料	532,440	27 繰出金	0			
		主財源	多様な保育推進事業費補助金		28,830,500	13 使用料及び賃借料	752,780	予備費	0				
		保育士等処遇改善臨時特例交付金(民生費)		20,432,959	14 工事請負費	0							
		新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 等		19,139,586	15 原材料費	0	合計	123,578,255					
	コスト分析	待機児童対策や子育て環境の向上のため、国庫や県費、市独自の補助事業を実施しており、ニーズや社会情勢に合わせた補助制度の見直しを行っていく必要がある。											
CHECK評価	指標・実施内容	事業指標・評価		R2年度		R3年度		R4年度		ACTION改善			
		指標名	単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値		目標値	実績値	
		成果1	多様な保育推進事業(乳幼児保育事業)の延べ対象児童数	人	4,615.0	4,600.0	0.0	4,581.0	4,600.0		4,390.0	4,600.0	4,110.0
				1	7			95.4%	B		89.3%	C	
		成果2	私立園の入所児童数	人	13,521.0	13,550.0	0.0	13,669.0	13,550.0		14,239.0	13,550.0	13,739.0
				1	7			105.1%	B		101.4%	B	
		効率1	入所児童1人当たりのコスト	円	7,351.0	7,350.0	0.0	6,782.0	7,096.0		6,581.0	7,350.0	8,995.0
				1	7	0.0%	E	107.8%	B		81.7%	C	
		効率人件費			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	
					0	0							
	事業実施内容	各種保育サービス及び整備等を実施する認可保育所等に対し補助した。 ・多様な保育推進事業費補助金 市内10園、市外7園、57,661,000円 ・障害児保育事業補助金 9園、7,198,700円 ・保育対策等促進事業費補助金(延長保育事業)4園、1,233,827円 ・年度途中入所サポート事業補助金 10園、8,571,693円 ・保育対策総合支援事業費補助金(保育支援者事業)5園、6,599,100円 ・特定教育・保育施設副食費補助金 11園、市外2園 6,283,775円 ・保育対策総合支援事業費補助金(保育環境向上事業)5園、2,875,000円 ・保育対策総合支援事業費補助金(保育環境改善等事業)13園、5,900,000円 他											
	各評価結果	事業コスト評価						指標評価		事業内容評価		総合判定評価	
	決算前年比	一般財源	115.7%	D	D	成果	1	C	評価視点		評価内容		B 事業の進め方の改善の検討
総事業コスト		120.7%	D	効率		1	C	有効性	3: やや高い	計画の進捗と成果に近い状態⇄「計画通り」	R6年度の方向性		
人件費				必要性		4: 高い	コスト	縮小↓	成果	拡充↑	①事業の進め方		
	担当評価	引き続き法人保育施設等に補助事業の情報提供を行い、事業助成を実施することで各種保育事業を促し、多様化する保育ニーズへの対応を進めていく。											
	加える変化	課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性 待機児童対策、子育て環境の向上や多様化する保育ニーズに対応するため、社会情勢や保育所等に合わせた国庫や県費、市独自の補助事業を実施に努め、子育て支援の充実を図る。											
CHECK評価	実施内容	款	項	目	事業番号	事業名称		PLAN取り組み・DO実施					
		3	2	1	2300000	保育事業費(保育支援)							
		予算額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金		地方債	その他	一般財源		
		118,918,000	△ 9,909,000	92.3%		5,455,000	44,818,000		0	18,377,000	50,268,000		
		保育サービスに関する助成事業の実施 ・保育対策総合支援事業費補助金 ・多様な保育推進事業費補助金 ・障害児保育事業補助金 ・年度途中入所サポート事業補助金 ・特定教育・保育施設副食費補助金 等							下期実施内容変更見込み				
		計画額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金		地方債	その他	一般財源		
		113,018,000	△ 5,900,000	95.0%		1,355,000	44,293,000		0	0	67,370,000		
		保育サービスに関する助成事業の実施 ・保育士等就業奨励金事業 ・多様な保育推進事業費補助金 ・障害児保育事業補助金 ・年度途中入所サポート事業補助金 ・保育対策総合支援事業費補助金(保育支援者事業) ・特定教育・保育施設副食費補助金 等							R5年度比較増減要因				
		事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明							R7年度増減見込み				
		多様な保育ニーズに対応した教育・保育に対応など、入所児童の健全な育成及び在宅子育て家庭や地域住民との交流を深めることに寄与しており、今後も継続が必要な事業である。											

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	こども政策課	担当係	重点事業	○																			
R4	事業名	保育事業(家庭保育支援)																								
総合計画	体系・概要	基本目標	1 子どもがいきいき育つまち																							
	政策	1 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり																								
	施策	1 教育・保育サービスの充実に取り組みます																								
	事業の目的	教育・保育サービスを充実するため、保育事業(家庭保育支援)により、事業の委託契約を適切に行うことで、家庭において保育を受けることが一時的に困難となった児童の保育を可能とし、児童福祉の増進と子育て家庭の支援を図る。		事業の概要			リフレッシュ・一時保育事業として、保育園5園、認定こども園6園と委託契約を締結し、家庭において保育を受けることが一時的に困難となった児童の保育を実施する。																			
事業コスト分析	決算(円)	款	項	目	事業番号	事業名称																				
		3	2	1	2400000	保育事業費(家庭保育支援)																				
		R3年度		R4年度		前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源													
		5,234,000		6,413,000		1,179,000	122.5%		1,154,000	1,154,000	0	1,650,000	2,455,000													
		事業費割合(事業費/施策費)		R2年度		R3年度		R4年度																		
		項目		R2年度	R3年度	R4年度	事業費内訳																			
		予算額		4,902,000	5,234,000	6,413,000	節	決算額	節	決算額																
		決算額		4,628,698	4,415,086	6,020,007	01 報酬	1,656,000	16 公有財産購入費	0																
		不用額		273,302	818,914	392,993	02 給料	0	17 備品購入費	0																
		執行率		94.4%	84.4%	93.9%	03 職員手当等	298,105	18 負担金、補助及び交付金	0																
国庫支出金		397,000	502,000	1,041,160	04 共済費	0	19 扶助費	0																		
県支出金		312,000	375,000	1,056,000	05 災害補償費	0	20 貸付金	0																		
地方債		0	0	0	06 恩給及び退職年金	0	21 補償、補填及び賠償金	0																		
その他		1,229,800	1,093,400	1,152,800	07 報償費	0	22 償還金、利子及び割引料	0																		
一般財源		2,689,898	2,444,686	2,770,047	08 旅費	50,400	23 投資及び出資金	0																		
前年比較		—	—	90.9%	B	113.3%	D	09 交際費	0	24 積立金	0															
職員人件費		0	1,694,000	1,496,000	10 需用費	0	25 寄附金	0																		
総事業コスト		4,628,698	6,109,086	7,516,007	11 役務費	0	26 公課費	0																		
前年比較		—	—	132.0%	D	123.0%	D	12 委託料	4,015,502	27 繰出金	0															
主財源		リフレッシュ・一時保育利用料		1,152,800	13 使用料及び賃借料	0	予備費	0																		
		子ども・子育て支援事業費交付金		1,041,160	14 工事請負費	0																				
		一時預かり事業費補助金		1,041,160	15 原材料費	0	合計	6,020,007																		
コスト分析		保育所等への委託方法を変更することにより安定したサービスが提供できるとともに、国庫支出金及び県支出金の財源も増加した。																								
CHECK評価	指標・実施内容	事業指標・評価				R2年度		R3年度		R4年度																
		指標名				単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値												
		成果1	リフレッシュ・一時保育事業の事業実施契約保育所数	園	11.0	11.0	0.0	11.0	11.0	11.0	11.0	11.0	11.0													
					1	7			100.0%	B	100.0%	B														
		成果2	一時保育事業の延べ利用件数	件	1,239.0	1,000.0	0.0	831.0	1,000.0	787.0	1,000.0	757.0														
					1	7			78.7%	E	75.7%	E														
		効率1	受け入れ1件あたりコスト	円	4,878.0	5,346.0	0.0	5,569.0	5,346.0	5,449.0	5,346.0	7,952.0														
					1	7	0.0%	D	98.1%	B	67.2%	D														
		効率人件費			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0														
					0	0																				
事業実施内容		リフレッシュ・一時保育事業を11保育所と契約し、家庭において保育を受けることが一時的に困難となった児童の保育を実施した。 令和4年度 年間利用実績 757件(4時間未満466件、4時間以上291件) (令和3年度 年間利用実績 787件(4時間未満487件、4時間以上300件)) (令和2年度 年間利用実績 831件(4時間未満544件、4時間以上287件))																								
事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明 短時間の就労機会、家族の病気や更には保育のための精神的負担の解消など多様な保護者のニーズに対する子育て支援の取り組みとして、今後も継続が必要な事業である。																										
CHECK評価	事業成果	短時間の就労機会、家族の病気や更には保育のための精神的負担の解消など多様な保護者のニーズに対する子育て支援の取り組みとして継続して実施している。																								
		3園に専任職員を配置したことにより、受け入れ体制の充実を図った。引き続き多様化する保育ニーズに対応する必要がある。																								
		事業課題																								
		各評価結果																								
		総合判定評価																								
		B 事業の進め方の改善の検討																								
		R6年度の方向性																								
		コスト 縮小↓ 成果 維持→ 改善 ①事業の進め方																								
		保護者の利用希望に対し希望に添った受入ができるよう、委託先の園と可能な限り利用調整を行っている。今後も継続実施が必要と考える。																								
		担当評価																								
CHECK評価	加える変化	課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性 多様化する保育ニーズに対応するため、今後も各園と受入方法について、相談や依頼をしていく。																								
		課																								
		項																								
		目																								
		事業番号																								
		2400000 保育事業費(家庭保育支援)																								
		予算額		前年増減額		前年比		財源内訳		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源								
		7,889,000		1,476,000		123.0%				1,412,000		1,412,000		0		1,518,000		3,547,000								
		R5年度 実施内容											下期実施内容変更見込み													
		リフレッシュ・一時保育事業の実施 ・リフレッシュ・一時保育事業委託料 ・会計年度任用職員賃金等(1名分)																								
計画額											前年増減額		前年比		財源内訳		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	
10,862,000											2,973,000		137.7%				550,000		550,000		0		1,650,000		8,112,000	
R6年度 実施内容											R5年度比較増減要因		R7年度増減見込み													
リフレッシュ・一時保育事業の実施 ・リフレッシュ・一時保育事業委託料 ・会計年度任用職員賃金等(1名分)																										

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	こども政策課	担当係	重点事業					
R4	事業名	幼児言語教育指導事業									
総合計画	体系・概要	基本目標 1 子どもがいいき育つまち									
		政策 1 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり									
		施策 2 幼児教育・保育の質の向上を目指します									
	事業の目的	幼児教育・保育の質を向上させるため、幼児言語教育指導事業により、幼児期において会話に対する指導が必要な児童に対して、専門知識を有する職員による言語指導を行うこと、言語発達を促し、児童の健全な発達支援を図る。			事業の概要			堀之内小学校及び小笠北小学校内に「幼児ことばの教室」を開設し、児童の指導を行うとともに、指導職員の資質向上のため専門研修へ参加を行う。			
事業コスト分析	事業の目的										
	事業成果	新型コロナウイルス感染症拡大予防に努めながら指導が必要な児童に対し、事業を実施することができた。						事業課題			
	事業課題	就学後、継続して指導が必要な児童に対して、引き続き教育委員会と連携を取りながら健全な発達支援を継続的に行う必要がある。									
	各評価結果	事業コスト評価						総合判定評価			
	評価分析・総合判定評価	事業内容評価	指標評価		事業内容評価		A 計画どおりに事業を進めることが適当				
			一般財源	96.8%	B	成果	1 B	評価視点	評価内容		
			総事業コスト	85.2%	A	効率	1 C	有効性	4:高い	計画の進捗と成果に近い状態⇔「計画通り」	
	担当評価	子どもの発達に関する悩みや不安を感じる保護者に対して、不安軽減の大きな一助となると考えられるため、継続的に事業実施していく必要がある。						R6年度の方向性			
	加える変化	課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性						指導内容については、指導職員が個々の児童に適した指導となるよう工夫しており、引き続き充実が図られるようにしていく。			
	CHECK評価	実行計画事業	事業名								
R5年度		実施内容	幼児言語教育指導費								
		予算額	2,536,000	前年増減額	81,000	前年比	103.3%	財源内訳	国庫支出金 0 県支出金 0 地方債 0 その他 0 一般財源 2,536,000		
		実施内容	幼児ことばの教室の開設 ・会計年度任用職員賃金等(2名分) 下期実施内容変更見込み								
R6年度		実施内容	幼児ことばの教室指導員の雇用 ・指導員の研修旅費 ・指導用品等の購入						R5年度比較増減要因		
		計画額	2,482,000	前年増減額	△ 54,000	前年比	97.9%	財源内訳	国庫支出金 0 県支出金 0 地方債 0 その他 0 一般財源 2,482,000		
		実施内容	事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明						子どもの発達に関する悩みや不安を感じる保護者に対して、不安軽減の大きな一助となると考えられるため、今後も継続が必要な事業である。		
コスト分析		予算、決算については、例年大きな差は無いが、人件費が事業費の大半を占めている。事務の効率化を含め事業内容を検討していく。									
指標・実施内容		事業実施内容	言語指導による児童の健全な発達支援 堀之内小学校及び小笠北小学校に幼児ことばの教室を開設し、延べ569人の児童に対して言語を指導を行い児童の健全な発達支援に取り組んだ。 令和4年度 幼児ことばの教室受入れ延べ児童数 569人(堀之内小学校256人、小笠北小学校313人) 令和3年度 幼児ことばの教室受入れ延べ児童数 842人(堀之内小学校396人、小笠北小学校446人) 令和2年度 幼児ことばの教室受入れ延べ児童数 693人(堀之内小学校344人、小笠北小学校349人)								
		指標評価	事業指標・評価		R2年度		R3年度		R4年度		
	指標名		単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
	成果1	幼児ことばの教室の開設教室数	教室	2.0	2.0	0.0	2.0	2.0	2.0	2.0	
	成果2	幼児ことばの教室の延べ利用件数	件	808.0	800.0	0.0	693.0	800.0	842.0	800.0	569.0
	効率1	利用1件あたりコスト	円	3,138.0	3,179.0	0.0	2,437.0	3,179.0	2,117.0	3,179.0	3,692.0
	効率人件費			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	事業実施内容										

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	こども政策課	担当係	重点事業	○						
R4	事業名	子ども・子育て支援制度事業(民生事業)											
総合計画	体系・概要	基本目標	1 子どもがいきいき育つまち										
	政策	1 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり											
	施策	2 幼児教育・保育の質の向上を目指します											
	事業の目的	幼児教育・保育の質を向上させるため、子ども・子育て支援制度事業により、支給認定を受けた小学校就学前の子どもが保育所、認定こども園(保育)を利用する際に施設型給付を給付することで、子ども・子育て支援の充実に図る。	事業の概要	保育園や認定こども園(保育認定)等に対して、保育所運営費、保育認定認定施設型給付費、地域型保育給付費及び子育てのための施設等利用給付費を支弁する。									
事業コスト分析	決算(円)	款 項 目	事業番号	事業名称									
		3 2 2	200000	子ども・子育て支援制度事業費(民生費)									
		R3年度	R4年度	前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
		1,234,389,000	1,211,437,000	△ 22,952,000	98.1%	539,694,000	269,845,000	0	45,954,000	355,944,000			
		事業費割合(事業費/施策費)	R2年度	R3年度	R4年度								
		項目	R2年度	R3年度	R4年度	事業費内訳							
		予算額	1,216,076,000	1,234,389,000	1,211,437,000	節	決算額	節	決算額				
		決算額	1,187,520,600	1,214,569,132	1,185,184,317	01 報酬	0	16 公有財産購入費	0				
		不用額	28,555,400	19,819,868	26,252,683	02 給料	0	17 備品購入費	0				
		執行率	97.7%	98.4%	97.8%	03 職員手当等	0	18 負担金、補助及び交付金	745,738,327				
コスト分析	決算(円)	国庫支出金	566,576,090	566,363,685	561,583,561	04 共済費	0	19 扶助費	0				
		県支出金	244,325,547	240,228,792	236,310,994	05 災害補償費	0	20 貸付金	0				
		地方債	0	0	0	06 恩給及び退職年金	0	21 補償、補填及び賠償金	0				
		その他	44,558,710	39,674,350	50,424,860	07 報償費	0	22 償還金、料子及び割引料	0				
		一般財源	332,060,253	368,302,305	336,864,902	08 旅費	0	23 投資及び出資金	0				
		前年比較	—	110.9% D	91.5% B	09 交際費	0	24 積立金	0				
		職員人件費	0	6,260,000	6,386,000	10 需用費	0	25 寄附金	0				
		総事業コスト	1,187,520,600	1,220,829,132	1,191,570,317	11 役務費	0	26 公課費	0				
		前年比較	—	102.8% D	97.6% B	12 委託料	439,445,990	27 繰出金	0				
		主財源	子どものための教育・保育給付費負担金(施設型給付)(国庫)	512,089,078	13 使用料及び賃借料	0	予備費	0					
子どものための教育・保育給付費負担金(施設型給付)(県費)	217,611,446	14 工事請負費	0										
保育認定使用料 他	120,032,781	15 原材料費	0	合計	1,185,184,317								
コスト分析	保育を希望する保護者が多く保育利用者は年々増加している。人事院勧告や物価上昇により国の公定価格が改定され給付費額が算定されている。事務の効率化を含め検討していく。												
指標・実施内容	指標評価	事業指標・評価		R2年度		R3年度		R4年度					
		指標名	単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値		
		成果1	私立園(保育部)の入所児童数	人	13,521.0	13,550.0	0.0	13,669.0	13,550.0	14,239.0	13,550.0	13,739.0	
		成果2	私立園(保育部)の入所率	%	106.3	106.0	0.0	106.6	105.6	109.2	106.0	102.5	
		効率1	入所児童1人当たりのコスト	円	84,566.0	84,560.0	0.0	86,866.0	95,357.0	82,612.0	84,560.0	86,264.0	
		効率人件費			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		事業実施内容	・入所児童の福祉の向上及び保護者の就労等と育児の両立支援 【教育・保育給付】民間保育所等の運営に係る費用(事業費、人件費、管理費)を国の定める基準により児童年齢、人数に応じて毎月支弁した。 保育所運営費委託料 416,895,810円、保育所運営費委託料(市外公立分) 22,550,180円 保育認定施設型給付費 650,176,220円、地域型保育給付費 81,645,180円 【施設等利用給付】保護者等に対し、幼稚園等の預かり保育事業及び認可外保育施設利用に係る費用を国の定める基準により支給した。 子育てのための施設等利用給付費 13,916,927円										
		事業実施内容	事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明 国の定める基準に基づき、民間保育所等の運営に係る費用を児童年齢や人数に応じて支弁することで民間保育所等の財源基盤となっており、今後も継続が必要な事業である。										
		事業実施内容	事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明 国の定める基準に基づき、民間保育所等の運営に係る費用を児童年齢や人数に応じて支弁することで民間保育所等の財源基盤となっており、今後も継続が必要な事業である。										
		事業実施内容	事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明 国の定める基準に基づき、民間保育所等の運営に係る費用を児童年齢や人数に応じて支弁することで民間保育所等の財源基盤となっており、今後も継続が必要な事業である。										
事業成果	事業課題	民間保育所等の運営や事務の安定化のため給付費等を支出し、入所児童の福祉の向上及び保護者の就労等と育児の両立支援を行った。 親の就労機会の拡大により、保育を希望する保護者が多く保育利用者は年々増加している。特に低年齢から保育を希望しており、利用できない児童がいることから、入所相談など利用希望者への支援が必要となる。											
		各評価結果											
		事業コスト評価					指標評価			事業内容評価		総合判定評価	
		一般財源		B	成果	1	B	評価視点		評価内容		A 計画どおりに事業を進めることが適当	
		91.5%	B			2	B	効率性	4:高い	A	現状維持	R6年度の方向性	
		総事業コスト		B	効果	1	B	有効性	4:高い	計画の進捗と成果に近い状態⇔「計画通り」		コスト	維持→
		97.6%	B			人件費	4:高い	改善	①事業の進め方				
		担当評価											
		国の定める基準に基づき、民間保育所等の運営に係る費用を児童年齢や人数に応じて支弁することで民間保育所等の財源基盤となっていることから、今後も確実な予算措置が必要となる。											
		加える変化	ACTION改善	課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性 相談内容は個々の家庭状況により異なるため、相談者に応じた入所相談に努める。									
款 項 目	事業番号			事業名称									
3 2 2	200000			子ども・子育て支援制度事業費(民生費)									
予算額	前年増減額			前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,305,733,000	94,296,000			107.8%	641,608,000	267,584,000	0	43,976,000	352,565,000				
実施内容	・保育所運営費委託料 ・保育所運営費委託料(市外公立分) ・保育認定施設型給付費 ・地域型保育給付費 ・子育てのための施設等利用給付費							下期実施内容変更見込み					
計画額	前年増減額			前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,301,380,000	△ 4,353,000			99.7%	618,435,000	266,391,000	0	45,954,000	370,600,000				
実施内容	・保育所運営費委託料 ・保育所運営費委託料(市外公立分) ・保育認定施設型給付費 ・地域型保育給付費 ・子育てのための施設等利用給付費							R5年度比較増減要因 R7年度増減見込み					
事業実施内容	事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明 国の定める基準に基づき、民間保育所等の運営に係る費用を児童年齢や人数に応じて支弁することで民間保育所等の財源基盤となっており、今後も継続が必要な事業である。												

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	こども政策課	担当係	重点事業	○					
R4	事業名	幼保施設整備事業										
総合計画	体系・概要	基本目標	1 子どもがいきいき育つまち									
	政策	1 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり										
	施策	2 幼児教育・保育の質の向上を目指します										
	事業の目的	幼児教育・保育の質を向上させるため、幼保施設整備事業による公立園の園舎整備と保育園・幼稚園の持つ機能と専門性を活かして認定こども園化を推進し、子どもを安心して育てることができる環境の確保を図る。		公立幼稚園の園舎整備及び認定こども園化を図る。			事業の概要					
事業コスト分析	予算(円)	款 項 目	事業番号		事業名称							
		10 7 1	500000		幼保施設整備事業費							
		R3年度	R4年度	前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
		0	4,950,000	4,950,000			0	0	0	0	4,950,000	
		事業費割合(事業費/施策費)		R2年度	R3年度	R4年度						
	決算(円)	財源内訳	項目	R2年度	R3年度	R4年度	事業費内訳					
			予算額	0	0	4,950,000	節	決算額	節	決算額		
			決算額	0	0	4,950,000	01 報酬	0	16 公有財産購入費	0		
			不用額	0	0	0	02 給料	0	17 備品購入費	0		
			執行率			100.0%	03 職員手当等	0	18 負担金、補助及び交付金	0		
主財源		国庫支出金	0	0	0	04 共済費	0	19 扶助費	0			
		県支出金	0	0	0	05 災害補償費	0	20 貸付金	0			
		地方債	0	0	0	06 恩給及び退職年金	0	21 補償、補填及び賠償金	0			
		その他	0	0	0	07 報償費	0	22 償還金、料子及び割引料	0			
		一般財源	0	0	4,950,000	08 旅費	0	23 投資及び出資金	0			
コスト分析	前年比較	—	—		09 交際費	0	24 積立金	0				
	職員人件費	0	0	940,000	10 需用費	0	25 寄附金	0				
	総事業コスト	0	0	5,890,000	11 役務費	0	26 公課費	0				
	前年比較	—	—		12 委託料	4,950,000	27 繰出金	0				
					13 使用料及び賃借料	0	予備費	0				
指標・実施内容	指標評価	事業指標・評価		R2年度		R3年度		R4年度				
		指標名	単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	
		成果1	2号・3号認定こどもの定員数	人	1,195.0	1,317.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,260.0	1,264.0
					1	7					100.3%	B
		成果2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	事業実施内容	効率1	2号・3号認定こどもの定員一人当たりの整備費	千円	0.0	505.0	0.0	0.0	0.0	0.0	63.0	4.0
					1	7	100.0%	B	100.0%	B	1575.0%	S
		効率人件費			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
					0	0						
		施設の老朽化が進んでいる小笠北幼稚園の建替えに伴う認定こども園化に向け、基本設計業務を実施した。										
CHECK評価	CHECK評価	基本設計業務委託、測量設計調査業務委託、ポーリング調査業務委託を実施し、設計額よりも低額で契約することができた。業務内容としても、仕様書に沿った業務を遂行することができた。										
		課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性										
		令和5年度に実施設計、令和6年度に建築となるが、物価上昇や材料不足による納期遅れなどに対応するため、計画的に事業を進める必要がある。										
		契約期間内に、十分な打合せや形状について、協議・報告することができた。										
		R6年度の方向性										
	ACTION改善	コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
CHECK評価	CHECK評価	各評価結果										
		総合判定評価										
		B 事業の進め方の改善の検討										
		事業コスト評価										
		指標評価										
	PLAN取り組み・DO実施	事業内容評価										
		評価視点										
		評価内容										
		A 現状維持										
		R6年度の方向性										
CHECK評価	CHECK評価	事業の進め方の改善の検討										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
	CHECK評価	R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
CHECK評価	CHECK評価	事業の進め方の改善の検討										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
	CHECK評価	R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
CHECK評価	CHECK評価	事業の進め方の改善の検討										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
	CHECK評価	R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
CHECK評価	CHECK評価	事業の進め方の改善の検討										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
	CHECK評価	R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
CHECK評価	CHECK評価	事業の進め方の改善の検討										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
	CHECK評価	R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
CHECK評価	CHECK評価	事業の進め方の改善の検討										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
	CHECK評価	R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
CHECK評価	CHECK評価	事業の進め方の改善の検討										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
	CHECK評価	R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
CHECK評価	CHECK評価	事業の進め方の改善の検討										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
	CHECK評価	R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
CHECK評価	CHECK評価	事業の進め方の改善の検討										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
	CHECK評価	R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
CHECK評価	CHECK評価	事業の進め方の改善の検討										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
	CHECK評価	R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
CHECK評価	CHECK評価	事業の進め方の改善の検討										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
	CHECK評価	R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
CHECK評価	CHECK評価	事業の進め方の改善の検討										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
	CHECK評価	R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
CHECK評価	CHECK評価	事業の進め方の改善の検討										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
	CHECK評価	R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
CHECK評価	CHECK評価	事業の進め方の改善の検討										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
	CHECK評価	R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
CHECK評価	CHECK評価	事業の進め方の改善の検討										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
	CHECK評価	R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
CHECK評価	CHECK評価	事業の進め方の改善の検討										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
	CHECK評価	R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
CHECK評価	CHECK評価	事業の進め方の改善の検討										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
	CHECK評価	R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
CHECK評価	CHECK評価	事業の進め方の改善の検討										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
	CHECK評価	R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
CHECK評価	CHECK評価	事業の進め方の改善の検討										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
	CHECK評価	R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
CHECK評価	CHECK評価	事業の進め方の改善の検討										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
	CHECK評価	R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
CHECK評価	CHECK評価	事業の進め方の改善の検討										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
	CHECK評価	R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
CHECK評価	CHECK評価	事業の進め方の改善の検討										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
	CHECK評価	R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
CHECK評価	CHECK評価	事業の進め方の改善の検討										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
	CHECK評価	R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
CHECK評価	CHECK評価	事業の進め方の改善の検討										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
	CHECK評価	R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
CHECK評価	CHECK評価	事業の進め方の改善の検討										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
	CHECK評価	R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
CHECK評価	CHECK評価	事業の進め方の改善の検討										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
	CHECK評価	R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
CHECK評価	CHECK評価	事業の進め方の改善の検討										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
	CHECK評価	R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
CHECK評価	CHECK評価	事業の進め方の改善の検討										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
	CHECK評価	R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
CHECK評価	CHECK評価	事業の進め方の改善の検討										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
	CHECK評価	R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
CHECK評価	CHECK評価	事業の進め方の改善の検討										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
	CHECK評価	R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
CHECK評価	CHECK評価	事業の進め方の改善の検討										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
	CHECK評価	R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
CHECK評価	CHECK評価	事業の進め方の改善の検討										
		R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										
		R6年度の方向性										
	CHECK評価	R6年度の方向性										
		コスト 縮小↓ 成果 維持→										
		①事業の進め方										

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	こども政策課	担当係	重点事業											
R4	事業名	幼児施設連携強化事業															
総合計画	基本目標	1 子どもがいきいき育つまち															
	政策	1 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり															
	施策	2 幼児教育・保育の質の向上を目指します															
	事業の目的	幼児教育・保育の質を向上させるため、幼児施設連携強化事業により、市内保育所等で構成される幼児施設連絡会の活動を支援することで、乳幼児の保育・教育の振興と充実を図る。		事業の概要													
事業成果	幼児施設連絡会が実施する、乳幼児の保育・教育の振興と充実を目的とした事業活動に対して補助金を交付する。																
事業課題	市内全体で保育の質の向上に向けた取り組みを強化する必要があるため、集合研修やオンライン研修などにより研修の場を確保し、継続していく必要がある。																
事業コスト分析	予算(円)	款	項	目	事業番号	事業名称											
		3	2	1	2800000	幼児施設連携強化費											
		R3年度		R4年度		前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源				
		80,000		80,000		0	100.0%		0	0	0	0	80,000				
		事業費割合(事業費/施策費)			R2年度	R3年度	R4年度										
		項目	R2年度	R3年度	R4年度	事業費内訳											
		予算額	75,000	80,000	80,000	01 報酬	0	16 公有財産購入費	0								
		決算額	75,000	80,000	80,000	02 給料	0	17 備品購入費	0								
		不用額	0	0	0	03 職員手当等	0	18 負担金、補助及び交付金	80,000								
		執行率	100.0%	100.0%	100.0%	04 共済費	0	19 扶助費	0								
	国庫支出金	0	0	0	05 災害補償費	0	20 貸付金	0									
	県支出金	0	0	0	06 恩給及び退職年金	0	21 補償、補填及び賠償金	0									
	地方債	0	0	0	07 報償費	0	22 償還金、料子及び割引料	0									
	その他	0	0	0	08 旅費	0	23 投資及び出資金	0									
	一般財源	75,000	80,000	80,000	09 交際費	0	24 積立金	0									
	前年比較	—	—	106.7% D	100.0% C												
	職員人件費	0	737,000	144,000	10 需用費	0	25 寄附金	0									
	総事業コスト	75,000	817,000	224,000	11 役務費	0	26 公課費	0									
	前年比較	—	—	1089.3% D	27.4% A	12 委託料	0	27 繰出金	0								
	主財源				13 使用料及び賃借料	0	予備費	0									
					14 工事請負費	0											
					15 原材料費	0	合計	80,000									
	コスト分析	事業費については前年度と比べ、大きな差はない。新型コロナウイルス感染症に対応した、研修会を引き続き実施していく。															
指標・実施内容	事業指標・評価	指標名		単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値			
		成果1	乳幼児の保育・教育の振興と充実を目的とした活動	事業	3.0	3.0	0.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0			
					1	7			100.0%	B	100.0%	B					
		成果2	施設長会議の実施回数	回	12.0	12.0	0.0	11.0	12.0	11.0	12.0	12.0	12.0	12.0			
					1	7			91.7%	B	100.0%	B					
		効率1	事業1件当たりの事業費	円	50,000.0	50,000.0	0.0	25,000.0	53,333.0	26,667.0	50,000.0	26,667.0	50,000.0	26,667.0			
					1	7	0.0%	E	200.0%	S	187.5%	S					
		効率人件費			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
					0	0											
		事業実施内容	・保育士等の資質、専門性の向上 保育士、栄養士等を対象とした研修会に要する経費に対し助成を行い、保育所職員の質の向上を図った。(講演会、研修会を開催した) ・市内保育所等の連携の推進 市内全園の施設長が出席する園長会(13回)に指導主事が出席し、保育の課題に関して情報共有を図るなど連携強化に取り組んだ。														
CHECK評価	各評価結果	事業コスト評価										指標評価		事業内容評価		総合判定評価	
	決算前年比	一般財源	100.0%	C	成果	1	B	評価視点		評価内容		A	計画どおりに事業を進めることが適当				
		総事業コスト	27.4%	A		2	B	効率性	4:高い	A	現状維持		R6年度の方向性				
		人件費				1	S	有効性	4:高い	計画の進捗と成果に近い状態⇔「計画通り」	コスト		維持→	成果	維持→		
	担当評価	新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防に努めながら、乳幼児の保育・教育の振興と充実を図るため、引き続き、幼児施設連絡会の活動を支援していく。また、保育士等キャリアアップ研修修了を条件とした教育・保育の質の向上は必要不可欠である。												①事業の進め方			
	加える変化	課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性															
	実行計画事業(円)	款	項	目	事業番号	事業名称											
		3	2	1	2800000	幼児施設連携強化費											
	R5年度	予算額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源							
		1,744,000	1,664,000	2180.0%		0	786,000	0	0	958,000							
実施内容	・幼保研修会活動費補助金										下期実施内容変更見込み						
R6年度	計画額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源								
	170,000	△1,574,000	9.7%		0	0	0	0	170,000								
実施内容	・幼保研修会活動費補助金 ・保育士等キャリアアップ研修委託料										R5年度比較増減要因 R7年度増減見込み						
事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明																	
教育・保育の課題に関して情報共有を図るなど、保育士等の資質、専門性の向上や連携強化取り組む事業であり、今後も継続が必要な事業である。																	

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	こども政策課	担当係	重点事業																																		
R4	事業名	地域子ども・子育て支援事業																																						
総合計画	基本目標	1 子どもがいいき育つまち																																						
	政策	1 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり																																						
	施策	3 安心できる子育て環境を整備します																																						
	事業の目的	安心できる子育て環境を整備するため、地域子ども・子育て支援事業により、円滑な事業実施に繋げ、児童の健康増進と安心・安全な環境確保を図る。		子ども・子育て会議の開催、旧内田保育園消防設備点検、小規模遊園整備事業費補助金等、地域の子ども・子育て支援事業、公立園民営化検討委員会の開催																																				
事業の概要																																								
事業成果	子ども・子育て会議を開催し、第2期子ども・子育て計画の中間見直し、令和3年度の事業評価を行った。また、地域型保育事業の利用定員の設定について協議し、承認をもらい、保育定員数が増加した。幼保施設整備計画策定審議会を開催し、幼保施設整備計画の中間見直しを行った。公立認定こども園運営形態等懇話会を開催し、公立認定こども園の運営形態について委員から意見を聴取し、最終的に懇話会から意見書をいただき、市の方向性(民営化)を示すことができた。旧内田保育園については、安全に利用できるよう適切な施設の維持管理に努めた。																																							
事業課題	公立認定こども園運営形態等懇話会により、民営化について協議することができた。協議事項をもとに継続して進めていく必要がある。																																							
事業コスト分析	予算(円)	款	項	目	事業番号	事業名称																																		
		3	2	1	3000000	地域子ども・子育て支援事業費																																		
		R3年度		R4年度		前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																											
		981,000		979,000		△ 2,000	99.8%		0	0	0	0	979,000																											
		事業費割合(事業費/施策費)			R2年度	R3年度	R4年度																																	
		項目	R2年度	R3年度	R4年度	事業費内訳																																		
		予算額	800,000	981,000	979,000	節	決算額	節	決算額																															
		決算額	752,700	790,751	849,983	01	報酬	75,000	16	公有財産購入費	0																													
		不用額	47,300	190,249	129,017	02	給料	0	17	備品購入費	0																													
		執行率	94.1%	80.6%	86.8%	03	職員手当等	0	18	負担金、補助及び交付金	142,000																													
	国庫支出金	0	0	0	04	共済費	0	19	扶助費	0																														
	県支出金	0	0	0	05	災害補償費	0	20	貸付金	0																														
	地方債	0	0	0	06	恩給及び退職年金	0	21	補償、補填及び賠償金	0																														
	その他	0	0	0	07	報償費	189,000	22	償還金、料子及び割引料	0																														
	一般財源	752,700	790,751	849,983	08	旅費	0	23	投資及び出資金	0																														
	前年比較	—	—	105.1%	D	107.5%	D	09	交際費	0	24	積立金	0																											
	職員人件費	0	1,877,000	4,503,000	10	需用費	0	25	寄附金	0																														
	総事業コスト	752,700	2,667,751	5,352,983	11	役務費	0	26	公課費	0																														
	前年比較	—	—	354.4%	D	200.7%	D	12	委託料	79,200	27	繰出金	0																											
	主財源			13	使用料及び賃借料	364,783	予備費	0																																
				14	工事請負費	0																																		
				15	原材料費	0	合計	849,983																																
コスト分析	幼保施設整備計画の中間見直し及び子ども・子育て支援事業計画の中間見直しの対象年度であったため、報酬、報償費が増額した。例年より会議回数が大幅に増えたが滞りなく進めることができた。小規模遊園整備事業費補助金については、補助対象自治会の遊具改修状況により、金額が変わってくるため、本年度は低額の予算執行となった。																																							
指標・実施内容	事業指標・評価		R2年度		R3年度		R4年度																																	
	指標名	単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値																												
	成果1	子ども・子育て会議の開催回数	回	2.0	2.0	0.0	2.0	2.0	4.0	4.0																														
				1	7			100.0%	B	100.0%	B																													
	成果2	複写機の使用枚数	枚	298,841.0	219,916.0	0.0	221,474.0	270,000.0	247,746.0	256,500.0	230,269.0																													
				1	7	0.0%	E	109.0%	B	111.4%	A																													
	効率1	子ども・子育て会議の会議時間の短縮	時間	2.0	1.2	0.0	1.3	1.5	0.0	1.4	1.0																													
				1	7	0.0%	E			145.8%	S																													
	効率	人件費		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																													
				0	0																																			
事業実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 子ども・子育て会議の開催(4回) 幼保施設整備計画策定審議会の開催(3回) 公立認定こども園運営形態等懇話会の開催(2回) 小規模遊園整備事業費補助金の交付(2カ所) 旧内田保育園消防設備点検業務委託 こども未来部複写機管理(1台) 																																							
各評価結果	<table border="1"> <tr> <th>事業コスト評価</th> <th>指標評価</th> <th colspan="2">事業内容評価</th> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>成果</td> <td>1</td> <td>B</td> <td>評価視点</td> <td>評価内容</td> </tr> <tr> <td>107.5%</td> <td>D</td> <td>2</td> <td>A</td> <td>効率性</td> <td>4:高い</td> </tr> <tr> <td>総事業コスト</td> <td>効率</td> <td>1</td> <td>S</td> <td>必要性</td> <td>4:高い</td> </tr> <tr> <td>200.7%</td> <td>D</td> <td>人件費</td> <td></td> <td>計画の進捗と成果に近い状態⇄「計画通り」</td> <td></td> </tr> </table>										事業コスト評価	指標評価	事業内容評価		一般財源	成果	1	B	評価視点	評価内容	107.5%	D	2	A	効率性	4:高い	総事業コスト	効率	1	S	必要性	4:高い	200.7%	D	人件費		計画の進捗と成果に近い状態⇄「計画通り」		総合判定評価	
事業コスト評価	指標評価	事業内容評価																																						
一般財源	成果	1	B	評価視点	評価内容																																			
107.5%	D	2	A	効率性	4:高い																																			
総事業コスト	効率	1	S	必要性	4:高い																																			
200.7%	D	人件費		計画の進捗と成果に近い状態⇄「計画通り」																																				
事業分析・総合判定評価	<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td colspan="2">事業の進め方の改善の検討</td> </tr> <tr> <td colspan="3">R6年度の方向性</td> </tr> <tr> <td>コスト改善</td> <td>縮小↓</td> <td>成果維持→</td> </tr> <tr> <td colspan="3">①事業の進め方</td> </tr> </table>										B	事業の進め方の改善の検討		R6年度の方向性			コスト改善	縮小↓	成果維持→	①事業の進め方																				
B	事業の進め方の改善の検討																																							
R6年度の方向性																																								
コスト改善	縮小↓	成果維持→																																						
①事業の進め方																																								
担当評価	例年より多くの会議を開催したが、計画どおり開催し予算も適正に執行できた。																																							
実行計画事業(円)	課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性																																							
	子ども・子育て会議は、特定地域型保育事業の利用定員の設定の協議を含め、子育て支援全体の進捗を確認する重要な会議と捉えている。会議の進め方については、わかりやすい説明に努め、効率的に行えるよう研究する。公立認定こども園運営形態等懇話会の検討結果をもとに、民営化するための民営化法人選定委員会へ移行していく。適正な法人へ引き継いでいく必要がある。																																							
	款	項	目	事業番号	事業名称																																			
	3	2	1	3000000	地域子ども・子育て支援事業費																																			
	予算額		前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																														
	3,794,000		2,815,000	387.5%		0	0	0	0	3,794,000																														
	R5年度	実施内容				<ul style="list-style-type: none"> 子ども・子育て会議(年2回開催) 民営化運営法人選定委員会(年4回開催) 第3期菊川市子ども・子育て支援事業計画策定業務(アンケート調査) 旧内田保育園の設備点検(計2回) 小規模遊園整備事業費補助金 複写機借上料 				下期実施内容変更見込み																														
		計画額		前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																													
	996,000		△ 2,798,000	26.3%		0	0	0	0	996,000																														
	R6年度	実施内容				<ul style="list-style-type: none"> 子ども・子育て会議(年6回開催) 第3期菊川市子ども・子育て支援事業計画策定業務 公立認定こども園民営化推進業務委託 旧内田保育園の設備点検(計2回) 小規模遊園整備事業費補助金 複写機借上料 				R5年度比較増減要因																														
								R7年度増減見込み																																
事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明																																								
子ども・子育て支援事業の推進や児童の健康増進と安心・安全を確保するため、子ども・子育て会議を適正に実施し、旧内田保育園については、安心安全に施設を利用できるよう適切な維持管理に努める。																																								

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	こども政策課	担当係	重点事業	○					
R4	事業名	幼保施設整備補助事業(教育)										
総合計画	体系・概要	基本目標	1 子どもがいきいき育つまち									
	政策	1 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり										
	施策	3 安心できる子育て環境を整備します										
	事業の目的	安心できる子育て環境を整備するため、幼保施設整備補助事業(教育)により、子どもを安心して育てることができる体制の整備と民間保育所等の経営安定化を推進し、入所児童の教育環境の向上及び保護者の就労と育児の両立支援を図る。		事業の概要			園舎整備借入金及び園舎の新築・増改築等に対する助成を行う。					
事業コスト分析	決算(円)	款 項 目	事業番号	事業名称								
		10 1 4	100000	幼保施設整備補助費(教育)								
		R3年度	R4年度	前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
		22,296,000	304,000	△ 21,992,000	1.4%		0	0	0	0	304,000	
		事業費割合(事業費/施策費)	R2年度	R3年度	R4年度							
		項目	R2年度	R3年度	R4年度	事業費内訳						
		予算額	6,822,000	22,296,000	304,000	節	決算額	節	決算額			
		決算額	5,836,800	22,237,100	303,300	01 報酬	0	16 公有財産購入費	0			
		不用額	985,200	58,900	700	02 給料	0	17 備品購入費	0			
		執行率	85.6%	99.7%	99.8%	03 職員手当等	0	18 負担金、補助及び交付金	303,300			
国庫支出金	0	0	0	04 共済費	0	19 扶助費	0					
県支出金	2,817,000	11,238,000	0	05 災害補償費	0	20 貸付金	0					
地方債	2,500,000	10,100,000	0	06 恩給及び退職年金	0	21 補償、補填及び賠償金	0					
その他	0	0	0	07 報償費	0	22 償還金、料子及び割引料	0					
一般財源	519,800	899,100	303,300	08 旅費	0	23 投資及び出資金	0					
前年比較	—	—	173.0% D	33.7% A	09 交際費	0	24 積立金	0				
職員人件費	0	224,000	109,000	10 需用費	0	25 寄附金	0					
総事業コスト	5,836,800	22,461,100	412,300	11 役務費	0	26 公課費	0					
前年比較	—	—	384.8% D	1.8% A	12 委託料	0	27 繰出金	0				
主財源				13 使用料及び賃借料	0	予備費	0					
				14 工事請負費	0							
				15 原材料費	0	合計	303,300					
コスト分析	認定こども園施設整備補助金(教育分)については、西方こども園整備事業が令和3年度で完了したことで、大幅に減少となった。施設整備は完了したが、引き続き、待機児童対策や子育て環境の向上のため、市独自の補助を行ない、施策に合わせた補助制度の見直しを行っていく必要がある。											
指標・実施内容	指標評価	事業指標・評価		R2年度	R3年度	R4年度						
		指標名	単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	
		成果1	1号認定こどもの定員数	人	693.0	612.0	0.0	693.0	612.0	693.0	612.0	669.0
					1	7			113.2%	A	109.3%	B
		成果2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
					0	0						
		効率1	1号認定こどもの定員一人当たりの施設整備補助金	円	974.0	0.0	0.0	16,079.0	35,901.0	61,421.0	0.0	0.0
					1	7	0.0%	D	58.5%	D	100.0%	B
		効率人件費			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
					0	0						
事業実施内容	・教育・保育環境の向上及び保護者の教育・保育の支援 園舎建設借入金償還補助金 対象園:3園 303,300円											
CHECK評価	事業コスト分析	款 項 目	事業番号	事業名称								
		10 1 4	100000	幼保施設整備補助費(教育)								
		予算額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
		281,000	△ 23,000	92.4%		0	0	0	0	281,000		
		・園舎建設借入金償還補助金(対象園:3園)		下期実施内容変更見込み								
		計画額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
		27,807,000	27,526,000	9895.7%		7,043,000	0	6,350,000	0	14,414,000		
		・園舎建設借入金償還補助金(対象園:3園)		R5年度比較増減要因								
		R6年度		R7年度増減見込み								
		実施内容	事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明 子どもを安心して育てることができる体制の整備と民間保育所等の経営安定化を図るため、計画的に施設整備を行う。									
CHECK評価	事業コスト分析	課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性 出生数の減少や多様化する教育・保育ニーズに対応するため、幼保施設の定員数を適切に確保する必要がある。また、民間保育所の経営安定化並びに教育保育及び子育て支援サービスの充実を図るため、市内幼保施設への支援を行う。										
		各評価結果										
		事業コスト評価			指標評価		事業内容評価					
		一般財源	33.7%	A	成果	1	B	評価視点		評価内容		A 計画どおりに事業を進めることが 適当
		総事業コスト	1.8%	A	効率	1	B	効率性	4:高い	A 現状維持		
		人件費			必要性	3:やや高い	計画の進捗と成果に近い状態⇄「計画通り」		R6年度の方向性			
		R6年度の方向性		コスト	維持→	成果	維持→	①事業の進め方				
		教育・保育施設の整備は、令和3年度をもって完了したため、予算規模は縮小している。園舎建設借入金償還補助金は、今後も続くため、民間園に対し継続して支出していく必要がある。										
		担当評価	A 計画どおりに事業を進めることが 適当									
		加える変化	R6年度の方向性									
実行計画事業(円)	R5年度											
実施内容	R6年度											

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	こども政策課	担当係	こども政策課(おおぞら)	重点事業	○						
R4	事業名	公立認定こども園管理事業												
総合計画	基本目標	1 子どもがいきいき育つまち												
	政策	1 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり												
	施策	3 安心できる子育て環境を整備します												
	事業の目的	安心できる子育て環境を整備するため、公立認定こども園管理事業により、幼保連携型認定こども園として保育園・幼稚園のもつ機能と専門性を活かし、乳幼児期にふさわしい安心・安全な環境で教育と保育を一体的に行うとともに、一人ひとりの成長と発達を促す質の高い乳幼児教育の推進を図る。		事業の概要										
事業成果	事業課題	おおぞら認定こども園は、建築後9年が経過している。経年劣化した施設の環境改善を適切に進めるため必要な事業であり、継続性を持ち実施する必要がある。												
	各評価結果													
	事業コスト評価				指標評価		事業内容評価		総合判定評価					
	一般財源	153.8%	D	成果	1	B	評価視点	評価内容	B 事業の進め方の改善の検討					
総事業コスト	152.2%	D	効率	1	D	有効性	4:高い	計画の進捗と成果に近い状態⇔計画通り						
人件費						必要性	4:高い	R6年度の方向性 コスト 縮小↓ 成果 維持→ 改善 ①事業の進め方						
担当評価	施設の計画的な整備が必要であり、整備後も適切な環境を維持するために計画性・継続性を持ち事業に取り組む必要がある。													
事業コスト分析	予算(円)	款	項	目	事業番号	事業名称								
		10	7	1	100000	公立認定こども園管理費								
		R3年度		R4年度		前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
		7,475,000		11,240,000		3,765,000	150.4%		0	0	0	0	11,240,000	
		事業費割合(事業費/施策費)			R2年度	R3年度	R4年度							
		項目	R2年度	R3年度	R4年度	事業費内訳								
		予算額	7,218,000	7,475,000	11,240,000	節	決算額	節	決算額					
		決算額	6,895,143	7,038,638	10,827,258	01	報酬	0	16	公有財産購入費	0			
		不用額	322,857	436,362	412,742	02	給料	0	17	備品購入費	0			
		執行率	95.5%	94.2%	96.3%	03	職員手当等	0	18	負担金、補助及び交付金	0			
	国庫支出金	0	0	0	04	共済費	0	19	扶助費	0				
	県支出金	0	0	0	05	災害補償費	0	20	貸付金	0				
	地方債	0	0	0	06	恩給及び退職年金	0	21	補償、補填及び賠償金	0				
	その他	8,820	0	3,570	07	報償費	0	22	償還金、料子及び割引料	0				
	一般財源	6,886,323	7,038,638	10,823,688	08	旅費	0	23	投資及び出資金	0				
	前年比較	—	—	102.2% D	153.8% D	09	交際費	0	24	積立金	0			
	職員人件費	0	306,000	352,000	10	需用費	6,050,904	25	寄附金	0				
	総事業コスト	6,895,143	7,344,638	11,179,258	11	役務費	300,344	26	公課費	0				
	前年比較	—	—	106.5% D	152.2% D	12	委託料	1,972,300	27	繰出金	0			
	主財源	認定こども園電気料過払返還金(過年度分)		3,570	13	使用料及び賃借料	102,960		予備費	0				
	コスト分析	おおぞら認定こども園舎の経年劣化による修繕料や工事請負費が増加していくと考えられる。												
CHECK評価	指標・実施内容	事業指標・評価												
		指標名		単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値		
		成果1	消防設備保守点検回数	回	2.0	2.0	0.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0		
					1	7			100.0%	B	100.0%	B		
		成果2	遊具保守点検回数	回	2.0	2.0	0.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0		
					1	7			100.0%	B	100.0%	B		
		効率1	園児1人あたりコスト	円	23,431.0	30,653.0	0.0	27,362.0	28,677.0	29,699.0	23,067.0	48,553.0		
					1	7	0.0%	D	96.6%	B	47.5%	D		
		効率人件費			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
					0	0								
事業実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ○おおぞら認定こども園の施設管理に係る経費 ・光熱水費(電気、ガス、水道) ・工事請負費(調整池浚渫工事) ・管理に係る業務委託(警備業務、浄化槽保守点検業務等) ・管理に係る手数料(浄化槽法定検査手数料等) ・管理に係る使用料及び賃借料(AED借上料等)等 													
ACTION改善	課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性													
	施設の経年劣化している箇所を分析し、緊急度の高い箇所の整備を優先的に行う必要がある。													
	款	項	目	事業番号	事業名称									
	10	7	1	100000	公立認定こども園管理費									
R5年度 実施内容	予算額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					
	10,636,000	△ 604,000	94.6%		0	0	0	0	10,636,000					
	・おおぞら認定こども園管理に係る経費(光熱水費、修繕料、手数料、委託料等)													
	下期実施内容変更見込み													
R6年度 実施内容	計画額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					
	8,123,000	△ 2,513,000	76.4%		0	0	0	0	8,123,000					
	・おおぞら認定こども園管理に係る経費(光熱水費、修繕料、手数料、委託料等)													
	R5年度比較増減要因 R7年度増減見込み													
事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明														
園児を安心して育てることができる体制の整備を図るため、計画的に施設整備を行う。														

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	こども政策課	担当係	こども政策課(おおぞら)	重点事業				
R4	事業名	公立認定こども園総務事業									
総合計画	基本目標	1 子どもがいきいき育つまち									
	政策	1 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり									
	施策	3 安心できる子育て環境を整備します									
	事業の目的	安心できる子育て環境を整備するため、公立認定こども園総務事業により、幼保連携型認定こども園として、保育園・幼稚園のもつ機能と専門性を活かし、乳幼児期にふさわしい安心・安全な環境で教育と保育を一体的に行うとともに、一人ひとりの成長と発達を促す質の高い乳幼児教育の推進を図る。				事業の概要		おおぞら認定こども園の運営を円滑に行うための経費を支出する。		事業成果	
事業課題		共働き家庭等の増加など社会環境の変化などにより、乳幼児が安心して過ごせる施設としての役割は重要であり継続して実施している。								子どもにとって安全・安心な場である園づくりを行うとともに、持続的な運営のため、引き続き保育教諭等の確保や資質の向上が不可欠である。	
事業		各評価結果						総合判定評価			
事業分析・総合判定評価		事業コスト評価				指標評価		事業内容評価		A 計画どおりに事業を進めることが適当	
決算前年比		一般財源		成果		1 B		評価視点		評価内容	
96.3%		B		2		効率性		3: やや高い		A 現状維持	
総事業コスト		1 C		有効性		4: 高い		計画の進捗と成果に近い状態⇔「計画通り」		R6年度の方向性	
99.5%		B		1 人件費		必要性		4: 高い		コスト 維持→ 成果 維持→	
担当評価		資格職(保育教諭、栄養士、調理師、看護師)の継続的な確保が必要である。持続可能な運営ができるよう引き続き職員確保に取り組んでいく。								①事業の進め方	
加える変化		課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性									
A C T I O N 改善		今後も幼保連携型認定こども園としての実績を残すとともに、市内幼児施設の中核施設としての円滑な運営を推進していく必要がある。									
事業コスト分析		款 項 目		事業番号		事業名称					
決算(円)		10 7 1		200000		公立認定こども園総務費					
R3年度		R4年度		前年増減		前年比		財源内訳		国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源	
76,329,000		75,588,000		△ 741,000		99.0%		1,543,000 492,000 0 21,633,000 51,920,000			
事業費割合(事業費/施策費)		R2年度		R3年度		R4年度					
項目		R2年度		R3年度		R4年度		事業費内訳			
予算額		82,444,000		76,329,000		75,588,000		節 決算額		節 決算額	
決算額		79,006,560		72,934,762		73,004,102		01 報酬 51,987,465 16 公有財産購入費 0			
不用額		3,437,440		3,394,238		2,583,898		02 給料 0 17 備品購入費 1,132,337			
執行率		95.8%		95.6%		96.6%		03 職員手当等 7,768,067 18 負担金、補助及び交付金 157,105			
国庫支出金		0		523,891		1,571,853		04 共済費 0 19 扶助費 0			
県支出金		0		0		662,926		05 災害補償費 0 20 貸付金 0			
地方債		0		0		0		06 恩給及び退職年金 0 21 補償、補填及び賠償金 0			
その他		16,577,510		13,642,775		14,192,357		07 報償費 26,000 22 償還金、料子及び割引料 0			
一般財源		62,429,050		58,768,096		56,576,966		08 旅費 1,256,920 23 投資及び出資金 0			
前年比較		— —		94.1% B		96.3% B		09 交際費 0 24 積立金 0			
職員人件費		0		802,000		384,000		10 需用費 9,382,126 25 寄附金 0			
総事業コスト		79,006,560		73,736,762		73,388,102		11 役務費 750,234 26 公課費 0			
前年比較		— —		93.3% B		99.5% B		12 委託料 264,000 27 繰出金 0			
主財源		保育認定使用料		10,459,000		13 使用料及び賃借料 279,848 予備費 0					
保育教諭給食費負担金		1,718,524		14 工事請負費 0							
園児給食費等負担金 他		4,249,612		15 原材料費 0 合計 73,004,102							
コスト分析		会計年度任用職員制度への変更により職員人件費が増加傾向にある。また、消耗品費及び備品購入費で新型コロナウイルス感染症対策用品の支出の割合が増大している。									
指標・実施内容		事業指標・評価		R2年度		R3年度		R4年度			
指標評価		指標名		単位		現状値		目標値		実績値	
成果1		職員研修参加回数		回		17.0		17.0		17.0	
成果2						0.0		0.0		0.0	
効率1		園児1人あたりコスト		円		274,131.0		188,083.0		313,518.0	
効率人件費						0.0		0.0		0.0	
事業実施内容		○おおぞら認定こども園職員管理業務 ・会計年度任用職員の雇用に係る費用(報酬、職員手当、通勤手当) 保育教諭29名、栄養士2名、調理師2名、看護師1名 ○おおぞら認定こども園運営業務 ・自園給食の賄材料費 ・消耗品及び備品の購入費 等									
R5年度 実施内容		R5年度 実施内容 ・会計年度任用職員の配置(賃金等) (保育教諭31名、栄養士2名、調理師2名、看護師1名を雇用) ・おおぞら認定こども園運営に係る経費 (消耗品費、給食賄材料費、職員研修負担金等)						R5年度比較増減要因			
R6年度 実施内容		R6年度 実施内容 ・会計年度任用職員の配置(賃金等) (保育教諭、栄養士、調理師、看護師を雇用) ・おおぞら認定こども園運営に係る経費 (消耗品費、給食賄材料費、職員研修負担金等)						R7年度増減見込み			
実行計画事業(円)		計画額		前年増減額		前年比		財源内訳		国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源	
		76,342,000		△ 6,386,000		92.3%		0 0 0 20,786,000 55,556,000			
R5年度 実施内容		R5年度 実施内容 ・会計年度任用職員の配置(賃金等) (保育教諭、栄養士、調理師、看護師を雇用) ・おおぞら認定こども園運営に係る経費 (消耗品費、給食賄材料費、職員研修負担金等)									
事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明		事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明									
共働き家庭等の増加など社会環境の変化などにより、園児が安心して過ごせる施設としての役割は重要であり、今後も継続が必要な事業である。											

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	こども政策課	担当係	こども政策課(北幼)	重点事業	○																																																						
R4	事業名	北幼稚園管理振興事業																																																												
総合計画	基本目標	1 子どもがいきいき育つまち							事業 事業成果																																																					
	政策	1 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり																																																												
	施策	3 安心できる子育て環境を整備します																																																												
	事業の目的	安心できる子育て環境を整備するため、幼稚園のもつ機能と専門性を活かし、北幼稚園管理振興事業により、幼児期にふさわしい安心・安全な環境で教育を行うとともに、一人ひとりの成長と発達を促す質の高い教育活動を行うことで就学前教育の充実を図る。		事業の概要																																																										
事業の概要	小笠北幼稚園の管理運営を円滑に行うための、消耗品費・園用備品購入費等を支出する。							事業課題																																																						
<table border="1"> <tr> <th colspan="6">各評価結果</th> <th colspan="3">総合判定評価</th> </tr> <tr> <th colspan="2">事業コスト評価</th> <th colspan="2">指標評価</th> <th colspan="2">事業内容評価</th> <th colspan="3">A 計画どおりに事業を進めることが適当</th> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>76.2%</td> <td>成果</td> <td>1</td> <td>B</td> <td>評価視点</td> <td colspan="3">R6年度の方向性</td> </tr> <tr> <td>総事業コスト</td> <td>60.1%</td> <td>効率</td> <td>1</td> <td>B</td> <td>有効性</td> <td>4:高い</td> <td>計画の進捗と成果に近い状態⇄「計画通り」</td> <td>維持→</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>必要性</td> <td>4:高い</td> <td></td> <td>改善</td> </tr> <tr> <td colspan="9"> 資格職(幼稚園教諭)の継続的な確保が必要である。持続可能な運営ができるよう引き続き職員確保に取り組んでいく。 </td> </tr> </table>									各評価結果						総合判定評価			事業コスト評価		指標評価		事業内容評価		A 計画どおりに事業を進めることが適当			一般財源	76.2%	成果	1	B	評価視点	R6年度の方向性			総事業コスト	60.1%	効率	1	B	有効性	4:高い	計画の進捗と成果に近い状態⇄「計画通り」	維持→						必要性	4:高い		改善	資格職(幼稚園教諭)の継続的な確保が必要である。持続可能な運営ができるよう引き続き職員確保に取り組んでいく。								
各評価結果						総合判定評価																																																								
事業コスト評価		指標評価		事業内容評価		A 計画どおりに事業を進めることが適当																																																								
一般財源	76.2%	成果	1	B	評価視点	R6年度の方向性																																																								
総事業コスト	60.1%	効率	1	B	有効性	4:高い	計画の進捗と成果に近い状態⇄「計画通り」	維持→																																																						
					必要性	4:高い		改善																																																						
資格職(幼稚園教諭)の継続的な確保が必要である。持続可能な運営ができるよう引き続き職員確保に取り組んでいく。																																																														
事業コスト分析	予算(円)	款	項	目	事業番号	事業名称																																																								
		10	4	1	100000	北幼稚園管理振興費																																																								
		R3年度		R4年度		前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																	
		2,222,000		1,410,000		△ 812,000	63.5%		64,000	0	0	0	1,346,000																																																	
		事業費割合(事業費/施策費)			R2年度	R3年度	R4年度																																																							
		項目	R2年度	R3年度	R4年度	事業費内訳																																																								
		予算額	2,093,000	2,222,000	1,410,000	節	決算額	節	決算額																																																					
		決算額	1,498,622	1,971,773	1,207,690	01	報酬	0	16	公有財産購入費	0																																																			
		不用額	594,378	250,227	202,310	02	給料	0	17	備品購入費	82,775																																																			
		執行率	71.6%	88.7%	85.7%	03	職員手当等	0	18	負担金、補助及び交付金	17,960																																																			
	国庫支出金	41,580	387,700	0	04	共済費	0	19	扶助費	0																																																				
	県支出金	0	0	0	05	災害補償費	0	20	貸付金	0																																																				
	地方債	0	0	0	06	恩給及び退職年金	0	21	補償、補填及び賠償金	0																																																				
	その他	0	0	0	07	報償費	25,000	22	償還金、料子及び割引料	0																																																				
	一般財源	1,457,042	1,584,073	1,207,690	08	旅費	0	23	投資及び出資金	0																																																				
	前年比較	—	—	108.7%	D	76.2%	A	09	交際費	0	24	積立金	0																																																	
	職員人件費	0	59,000	12,000	10	需用費	526,964	25	寄附金	0																																																				
	総事業コスト	1,498,622	2,030,773	1,219,690	11	役務費	220,020	26	公課費	0																																																				
	前年比較	—	—	135.5%	D	60.1%	A	12	委託料	276,100	27	繰出金	0																																																	
	主財源				13	使用料及び賃借料	25,487		予備費	0																																																				
					14	工事請負費	0																																																							
					15	原材料費	33,384	合計	1,207,690																																																					
	コスト分析	小笠北幼稚園物品の老朽化により修繕料や備品購入費が増加していくと考えられる。また、消耗品費のうち、新型コロナウイルス感染症対策用物品の支出の割合が増大している。																																																												
指標・実施内容	事業指標・評価																																																													
	指標名		単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値																																																	
	成果1	職員研修参加回数	回	5.0	5.0	0.0	1.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0																																																		
				1	7			100.0%	B	100.0%	B																																																			
	成果2	未就園児への園庭開放回数	回	10.0	10.0	0.0	7.0	10.0	4.0	10.0	10.0	10.0																																																		
				1	7			40.0%	E	100.0%	B																																																			
	効率1	園児1人あたりコスト	円	17,971.0	19,307.0	0.0	17,426.0	21,266.0	28,168.0	16,364.0	18,025.0	18,025.0																																																		
				1	7	0.0%	E	75.5%	D	90.8%	B																																																			
	効率人件費			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																																																		
				0	0																																																									
	事業実施内容	○小笠北幼稚園の管理運営に係る経費 ・消耗品及び備品の購入費 ・運営に係る手数料(校庭植木等管理手数料等) ・協議会等負担金(菊川市幼児施設連絡会負担金) ・通信運搬費 等																																																												
	実施内容	<table border="1"> <tr> <th>計画額</th> <th>前年増減額</th> <th>前年比</th> <th>財源内訳</th> <th>国庫支出金</th> <th>県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> <tr> <td>1,448,000</td> <td>168,000</td> <td>113.1%</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1,448,000</td> </tr> </table>											計画額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	1,448,000	168,000	113.1%		0	0	0	0	1,448,000																																
計画額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																						
1,448,000	168,000	113.1%		0	0	0	0	1,448,000																																																						
	実施内容	・小笠北幼稚園管理運営に係る経費(消耗品費、通信運搬費等) R5年度比較増減要因 R7年度増減見込み																																																												
	実施内容	事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明 共働き家庭等の増加など社会環境の変化などにより、幼児が安心して過ごせる施設としての役割は重要であり、今後も継続が必要な事業である。																																																												

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	子育て応援課	担当係	重点事業								
R4	事業名	家庭児童相談室総務事業												
総合計画	体系・概要	基本目標	1 子どもがいきいき育つまち											
	政策	1 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり												
	施策	3 安心できる子育て環境を整備します												
	事業の目的	安心できる子育て環境を整備するため、家庭児童相談室を設置し、子どもに関する様々な問題について家庭等からの相談に応じ、子どもが有する問題又は子どものニーズ、子どもの置かれた環境等を的確に捉え、個々の子どもや家庭に最も効果的な支援を行う。		事業の概要		家庭における子育てに関する悩みや不安を聴取し、解決に向けて相談事業を実施する。また、要保護児童対策地域協議会を開催し、関係機関と情報交換及び支援の検討を行う。								
事業コスト分析	決算(円)	款	項	目	事業番号	事業名称								
		3	2	3	100000	家庭児童相談室総務費								
		R3年度		R4年度		前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
		2,820,000		2,873,000		53,000	101.9%		89,000	89,000	0	0	2,695,000	
		事業費割合(事業費/施策費)		R2年度		R3年度		R4年度						
		項目		R2年度	R3年度	R4年度	事業費内訳							
		予算額		2,708,000	2,820,000	2,873,000	節	決算額	節	決算額				
		決算額		2,665,768	2,783,849	2,853,194	01	報酬	0	16	公有財産購入費	0	0	
		不用額		42,232	36,151	19,806	02	給料	2,226,000	17	備品購入費	0	0	
		執行率		98.4%	98.7%	99.3%	03	職員手当等	554,472	18	負担金、補助及び交付金	8,000	0	
国庫支出金		76,000	88,000	33,000	04	共済費	0	19	扶助費	0	0			
県支出金		71,000	49,000	10,000	05	災害補償費	0	20	貸付金	0	0			
地方債		0	0	0	06	恩給及び退職年金	0	21	補償、補填及び賠償金	0	0			
その他		0	0	0	07	報償費	36,000	22	償還金、料子及び割引料	0	0			
一般財源		2,518,768	2,646,849	2,810,194	08	旅費	0	23	投資及び出資金	0	0			
前年比較		—	—	105.1% D	106.2% D	09	交際費	0	24	積立金	0	0		
職員人件費		0	7,828,000	5,740,000	10	需用費	8,712	25	寄附金	0	0			
総事業コスト		2,665,768	10,611,849	8,593,194	11	役務費	20,010	26	公課費	0	0			
前年比較		—	—	398.1% D	81.0% A	12	委託料	0	27	繰出金	0	0		
主財源		子育て支援事業費補助金(国庫)		33,000	13	使用料及び賃借料	0		予備費	0	0			
		子育て支援事業費補助金(県)		10,000	14	工事請負費	0			0	0			
					15	原材料費	0	合計		2,853,194				
コスト分析		会計年度任用職員(家庭児童相談員:社会福祉士1人)の昇給により増となった。また、今年度は、要保護児童対策地域協議会研修会を開催したため、講師謝礼を支出した。												
指標・実施内容	指標評価	事業指標・評価		R2年度		R3年度		R4年度						
		指標名	単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	
		成果1	要保護児童対策地域協議会の開催回数	回	12.0	12.0	0.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	
					1	7			100.0%	B	100.0%	B		
		成果2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
					0	0								
		効率1			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
					0	0								
		効率人件費			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
					0	0								
事業実施内容		<ul style="list-style-type: none"> 会計年度任用職員(家庭児童相談員:社会福祉士1人)の雇用 要保護児童対策地域協議会研修会及び代表者会議の開催 研修会を11月21日に関係機関の職員(出席者34人)を対象に開催した。代表者会議については、毎年2月に開催し、事業報告及び事業計画について報告している。 要保護児童対策地域協議会(実務者会議)について、月1回開催し、虐待等のケースについて実態把握、情報交換、支援方針の検討など継続的な支援を実施した。実務者会議は、西部児童相談所、主任児童委員、東遠学園、西部健康福祉センター、菊川警察署、菊川病院小児科医、学校教育課及びこども政策課の指導主事、福祉課、子育て支援センターの実務担当者で構成している。 												
CHECK評価	事業成果	<ul style="list-style-type: none"> ・会計年度任用職員賃金、家庭児童相談室緊急用携帯電話使用料、県家庭児童相談室連絡協議会負担金など家庭児童相談業務に関する経費を支出したし、支援や見守りが必要な子どもや家庭に対し、適切な対応を行った。 ・家庭児童相談室における児童相談件数:生活習慣、学校関係(人間関係、登校拒否等)、非行、家族関係(虐待)など 令和2年度:延べ2,096件(実人数148人) 令和3年度:延べ1,690件(実人数146人) 令和4年度:延べ2,033件(実人数136人) 												
		児童虐待の未然防止、早期発見、児童保護を視野に入れた早期対応が求められている。月1回の実務者会議の開催に限らず、個別のケース会議を随時開催し、情報共有や支援方針の検討を継続的に実施していく必要がある。												
		各評価結果												
		事業コスト評価					指標評価			事業内容評価		総合判定評価		
		決算前年比	一般財源		D	成果	1	B	評価視点		評価内容		B	事業の進め方の改善の検討
			106.2%	D			2		効率性	4:高い	A	現状維持		
			総事業コスト				1		有効性	4:高い	計画の進捗と成果に近い状態⇄計画通り			
		81.0%		A	効率	1		必要性	4:高い	R6年度の方向性		コスト 縮小↓ 成果 維持→		
		81.0%		A	人件費					改善		①事業の進め方		
		児童虐待の未然防止、早期発見、児童保護を視野に入れた早期対応が求められている。月1回の実務者会議の開催に限らず、個別のケース会議を随時開催し、情報共有や支援方針の検討を実施しており、今後も継続的に家庭児童相談業務を実施していく。												
課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性														
児童虐待の未然防止、早期発見、児童保護を視野に入れた早期対応が求められている。月1回の実務者会議の開催に限らず、個別のケース会議を随時開催し、情報共有や支援方針の検討を実施しており、今後も継続的に家庭児童相談業務を実施していく。														
CHECK評価	実施内容	款	項	目	事業番号	事業名称								
		3	2	3	100000	家庭児童相談室総務費								
		予算額		前年増減額		前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
		6,540,000		3,667,000		227.6%		1,492,000	298,000	0	0	4,750,000		
		R5年度		R6年度		R7年度								
		実施内容		実施内容		実施内容								
		<ul style="list-style-type: none"> ・会計年度任用職員(家庭相談員・子ども家庭支援員)の雇用 ・要保護児童対策地域協議会研修会の開催 ・要保護児童対策地域協議会の開催 ・家庭児童相談室に関する消耗品、通信運搬費 ・家庭児童相談システム保守業務委託料 ・家庭児童相談システム等借上料 ・県家庭児童相談室連絡協議会負担金 		<ul style="list-style-type: none"> ・家庭児童相談システム導入に伴い、保守業務委託料及び借上料が令和6年1月分から発生する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・R5年度比較増減要因 								
		R6年度		R7年度		R8年度								
		<ul style="list-style-type: none"> ・会計年度任用職員(家庭相談員・子ども家庭支援員)の雇用 ・要保護児童対策地域協議会研修会の開催 ・要保護児童対策地域協議会の開催 ・家庭児童相談室に関する消耗品、通信運搬費 ・家庭児童相談システム保守業務委託料 ・家庭児童相談システム等借上料 ・県家庭児童相談室連絡協議会負担金 		<ul style="list-style-type: none"> ・R6年度比較増減要因 		<ul style="list-style-type: none"> ・R7年度比較増減見込み 								
		事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明												
今後も継続的に、家庭における子育てに関する悩みや不安を聴取し、解決に向けた相談事業を実施する。また、要保護児童対策地域協議会を開催し、関係機関と情報交換及び支援の検討を実施していく。														

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	子育て応援課	担当係	重点事業								
R4	事業名	児童館運営事業										<p>事業成果</p> <p>・児童館利用者数 令和2年度:29,734人(菊川18,669人、小笠11,065人) 令和3年度:27,422人(菊川16,589人、小笠10,833人) 令和4年度:32,632人(菊川20,010人、小笠12,622人)</p> <p>事業課題</p> <p>令和4年度は、前年度から引き続き、新型コロナウイルス感染症予防対策を実施しながら開館し、利用者数は前年度比5.210人増加した。今後も地域のニーズに合わせて柔軟に対応し、利用者の安全性に配慮しながら委託先の菊川市社会福祉協議会と連携を図り、児童館の運営及び事業を適切に実施していく必要がある。</p>		
	基本目標	1 子どもがいきいき育つまち												
	政策	1 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり												
	施策	4 子育て世代を応援します												
総合計画	体系・概要	事業の目的	子育て世代を応援するため、児童福祉法に規定する児童福祉施設として地域において児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的として設置している児童館の適正な運営を図る。								事業の概要	市内2箇所に児童館を設置し、適正な運営を図るため児童館運営業務を委託する。また、児童館運営委員会を開催し、各種事業の企画実施について調査、研究及び審議等を行う。		
		事業内容												
事業コスト分析	決算(円)	款	項	目	事業番号	事業名称								
		3	2	1	100000	児童館運営費								
		R3年度		R4年度		前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
		16,378,000		16,665,000		287,000	101.8%		0	0	0	0	16,665,000	
		事業費割合(事業費/施策費)			R2年度	R3年度	R4年度							
		項目			R2年度	R3年度	R4年度	事業費内訳						
		予算額			19,450,000	16,378,000	16,665,000	節	決算額	節	決算額			
		決算額			18,559,000	16,378,000	16,660,156	01	報酬	0	16	公有財産購入費	0	0
		不用額			891,000	0	4,844	02	給料	0	17	備品購入費	0	0
		執行率			95.4%	100.0%	100.0%	03	職員手当等	0	18	負担金、補助及び交付金	0	0
コスト分析	主財源	国庫支出金	2,090,000	0	0	04	共済費	0	19	扶助費	0	0		
		県支出金	0	0	0	05	災害補償費	0	20	貸付金	0	0		
		地方債	0	0	0	06	恩給及び退職年金	0	21	補償、補填及び賠償金	0	0		
		その他	0	0	0	07	報償費	12,000	22	償還金、料子及び割引料	0	0		
		一般財源	16,469,000	16,378,000	16,660,156	08	旅費	0	23	投資及び出資金	0	0		
		前年比較	—	—	99.4%	B	101.7%	D	09	交際費	0	24	積立金	0
		職員人件費	0	226,000	549,000	10	需用費	222,156	25	寄附金	0	0		
		総事業コスト	18,559,000	16,604,000	17,209,156	11	役務費	0	26	公課費	0	0		
		前年比較	—	—	89.5%	A	103.6%	D	12	委託料	16,426,000	27	繰出金	0
							13	使用料及び賃借料	0		予備費	0	0	
					14	工事請負費	0			0	0			
					15	原材料費	0	合計		16,660,156				
児童館職員の配置換えに伴い、人件費及び法定福利費などが前年度と比べて増額となった。														
指標・実施内容	指標評価	事業指標・評価			R2年度		R3年度		R4年度					
		指標名			単	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	
					年度	年度	達成率	評価	達成率	評価	達成率	評価		
		成果1	児童館利用者数	人	49,930.0	67,700.0	0.0	29,734.0	45,500.0	27,422.0	51,000.0	32,632.0		
					1	7			60.3%	E	64.0%	E		
		成果2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
					0	0								
		効率1	児童館利用者一人当たりの運営コスト	円	323.0	248.0	0.0	330.0	359.0	472.0	329.0	511.0		
					1	7	0.0%	D	76.1%	D	64.4%	D		
					0	0								
<p>・児童館運営委員会の開催 7月1日に開催し、前年度事業実績報告及び当年度事業計画について報告した。</p> <p>・児童館運営業務委託(委託先:菊川市社会福祉協議会) 令和3年度に引き続き新型コロナウイルス感染症予防対策(子育て支援センターと同様の対策)を実施しながら開館した。</p> <p>・菊川児童館のウッドデッキを保護する水切りユニットが劣化し、割れているため部分張替えに伴い1,020枚を購入した。</p>														
<p>事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明</p> <p>地域において児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的に児童館を設置する。市内2箇所に児童館を設置し、適正な運営を図るため児童館運営業務を委託するとともに児童館運営委員会を開催する。</p>														
CHECK評価	CHECK評価	各評価結果										総合判定評価		
		事業コスト評価			指標評価			事業内容評価				C 事業規模・内容・主体の見直し検討		
		一般財源			成果	1	E	評価視点		評価内容		R6年度の方向性		
		101.7%	D	2			効率性	4:高い	A	現状維持	コスト	縮小↓	成果	拡充↑
		総事業コスト			効率	1	D	有効性	4:高い	計画の進捗と成果に近い状態⇄「計画通り」		改善		①事業の進め方
		103.6%	D	人件費			必要性	4:高い						
		令和4年度は利用者数が増加したが、児童館は、地域において児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的に設置しており、地域の児童福祉施設として重要な役割を担っている。今後も委託先である菊川市社会福祉協議会と連携を図り、児童館を適切に運営していく。												
		課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性												
		地域のニーズに合わせて柔軟に対応し、利用者の安全性に配慮しながら委託先の菊川市社会福祉協議会と連携を図り、児童館運営及び事業を適切に実施していく。												
		CHECK評価	CHECK評価	款	項	目	事業番号	事業名称						
3	2			1	100000	児童館運営費								
予算額				前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
17,178,000				513,000	103.1%		0	0	0	0	17,178,000			
R5年度 実施内容				<p>・児童館運営委員会の開催 ・児童館運営業務委託</p> <p>下期実施内容変更見込み ・特になし</p>										
計画額				前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
17,004,000				△174,000	99.0%		0	0	0	0	17,004,000			
R6年度 実施内容				<p>・児童館運営委員会の開催 ・児童館運営業務委託</p> <p>R5年度比較増減要因 ・特になし</p> <p>R7年度増減見込み ・特になし</p>										
事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明														
地域において児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的に児童館を設置する。市内2箇所に児童館を設置し、適正な運営を図るため児童館運営業務を委託するとともに児童館運営委員会を開催する。														

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	子育て応援課	担当係	重点事業	○																																																																																																																																																																																																																																																								
R4	事業名	母子福祉事業																																																																																																																																																																																																																																																													
総合計画	体系・概要	基本目標 1 子どもがいきいき育つまち						事業成果																																																																																																																																																																																																																																																							
	政策	1 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり																																																																																																																																																																																																																																																													
	施策	4 子育て世代を応援します																																																																																																																																																																																																																																																													
	事業の目的	子育て世代を応援するため、ひとり親家庭を対象に手当の支給や医療費の助成をすることにより、ひとり親家庭の生活の安定と次世代の社会を担う児童の健全な育成を図る。		児童のいるひとり親家庭を対象に児童扶養手当(2か月分ずつ年6回:奇数月払い)の支給やひとり親家庭等医療費助成の適正支給、就職に役立つ技能や資格取得の受講等に対する補助を行う。																																																																																																																																																																																																																																																											
事業の概要							事業課題																																																																																																																																																																																																																																																								
<p>ひとり親家庭等医療費助成(各年度3月末対象者数、扶助費) 令和2年度:170人、8,292,997円 令和3年度:146人、8,495,278円 令和4年度:138人、8,402,275円</p> <p>児童扶養手当の支給(各年度支給対象児童数、支給額) 令和2年度:4,418人、112,878,590円 令和3年度:4,377人、114,773,540円 令和4年度:4,076人、106,321,890円</p> <p>児童扶養手当は申請月の翌月から支給、ひとり親家庭等医療費助成は申請日の翌日から適用される。離婚や配偶者の死亡等に伴う児童扶養手当及びひとり親家庭等医療費助成の申請が遅れた場合、各給付開始月(日)に遅れが生じることになる。</p>																																																																																																																																																																																																																																																															
<p>各評価結果</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="4">事業コスト評価</th> <th colspan="2">指標評価</th> <th colspan="2">事業内容評価</th> <th colspan="2">総合判定評価</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">決算前年比</td> <td>一般財源</td> <td rowspan="3">B</td> <td>成果</td> <td>1</td> <td>B</td> <td colspan="2">評価視点</td> <td colspan="2">A 計画どおりに事業を進めることが 適当</td> </tr> <tr> <td>92.6%</td> <td>2</td> <td></td> <td>効率性</td> <td>4:高い</td> <td>A</td> <td>現状維持</td> </tr> <tr> <td>総事業コスト</td> <td>効果</td> <td>1</td> <td></td> <td>有効性</td> <td>4:高い</td> <td colspan="2">R6年度の方向性</td> </tr> <tr> <td>92.3%</td> <td>B</td> <td>効率</td> <td>1</td> <td></td> <td>必要性</td> <td>4:高い</td> <td>コスト</td> <td>維持→</td> <td>成果</td> <td>維持→</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td>人件費</td> <td></td> <td></td> <td>改善</td> <td colspan="3">①事業の進め方</td> </tr> </table>								事業コスト評価				指標評価		事業内容評価		総合判定評価		決算前年比	一般財源	B	成果	1	B	評価視点		A 計画どおりに事業を進めることが 適当		92.6%	2		効率性	4:高い	A	現状維持	総事業コスト	効果	1		有効性	4:高い	R6年度の方向性		92.3%	B	効率	1		必要性	4:高い	コスト	維持→	成果	維持→					人件費			改善	①事業の進め方																																																																																																																																																																																																	
事業コスト評価				指標評価		事業内容評価		総合判定評価																																																																																																																																																																																																																																																							
決算前年比	一般財源	B	成果	1	B	評価視点		A 計画どおりに事業を進めることが 適当																																																																																																																																																																																																																																																							
	92.6%		2		効率性	4:高い	A	現状維持																																																																																																																																																																																																																																																							
	総事業コスト		効果	1		有効性	4:高い	R6年度の方向性																																																																																																																																																																																																																																																							
92.3%	B	効率	1		必要性	4:高い	コスト	維持→	成果	維持→																																																																																																																																																																																																																																																					
				人件費			改善	①事業の進め方																																																																																																																																																																																																																																																							
<p>ひとり親家庭の生活の安定と次世代の社会を担う児童の健全な育成を図ることを目的に、児童のいるひとり親家庭を対象に手当の支給や医療費の助成を支給している。今後も支給、助成要件に該当する児童を対象に適切に支給、助成を実施していく。</p>																																																																																																																																																																																																																																																															
<p>課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性</p> <p>児童扶養手当は申請月の翌月から支給、ひとり親家庭等医療費助成は申請日の翌日から適用される。離婚や配偶者の死亡等に伴う児童扶養手当及びひとり親家庭等医療費助成の申請が遅れた場合、各給付開始月(日)に遅れが生じることになるため、市民課と連携し、ひとり親家庭に関する資料の配布など制度の周知を徹底していく。</p>																																																																																																																																																																																																																																																															
<p>事業コスト分析</p> <table border="1"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>事業番号</th> <th colspan="4">事業名称</th> </tr> <tr> <td>3</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>600000</td> <td colspan="4">母子福祉費</td> </tr> <tr> <td colspan="2">R3年度</td> <td colspan="2">R4年度</td> <td>前年増減</td> <td>前年比</td> <td>財源内訳</td> <td>国庫支出金</td> <td>県支出金</td> <td>地方債</td> <td>その他</td> <td>一般財源</td> </tr> <tr> <td colspan="2">128,653,000</td> <td colspan="2">118,596,000</td> <td>△ 10,057,000</td> <td>92.2%</td> <td></td> <td>36,617,000</td> <td>4,559,000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>77,420,000</td> </tr> <tr> <td colspan="3">事業費割合(事業費/施策費)</td> <td>R2年度</td> <td>R3年度</td> <td>R4年度</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">項目</td> <td>R2年度</td> <td>R3年度</td> <td>R4年度</td> <td colspan="7">事業費内訳</td> </tr> <tr> <td colspan="2">予算額</td> <td>123,684,000</td> <td>128,653,000</td> <td>118,596,000</td> <td>節</td> <td>決算額</td> <td>節</td> <td>決算額</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">決算額</td> <td>122,364,015</td> <td>125,904,305</td> <td>116,814,631</td> <td>01</td> <td>報酬</td> <td>0</td> <td>16</td> <td>公有財産購入費</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">不用額</td> <td>1,319,985</td> <td>2,748,695</td> <td>1,781,369</td> <td>02</td> <td>給料</td> <td>0</td> <td>17</td> <td>備品購入費</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">執行率</td> <td>98.9%</td> <td>97.9%</td> <td>98.5%</td> <td>03</td> <td>職員手当等</td> <td>0</td> <td>18</td> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="10">決算内訳</td> <td colspan="2">国庫支出金</td> <td>37,868,013</td> <td>38,954,516</td> <td>36,140,526</td> <td>04</td> <td>共済費</td> <td>0</td> <td>19</td> <td>扶助費</td> <td>115,288,165</td> </tr> <tr> <td colspan="2">県支出金</td> <td>4,346,000</td> <td>4,455,000</td> <td>4,390,000</td> <td>05</td> <td>災害補償費</td> <td>0</td> <td>20</td> <td>貸付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>06</td> <td>恩給及び退職年金</td> <td>0</td> <td>21</td> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">その他</td> <td>0</td> <td>194,350</td> <td>88,840</td> <td>07</td> <td>報償費</td> <td>0</td> <td>22</td> <td>償還金、料子及び割引料</td> <td>510,670</td> </tr> <tr> <td colspan="2">一般財源</td> <td>80,150,002</td> <td>82,300,439</td> <td>76,195,265</td> <td>08</td> <td>旅費</td> <td>0</td> <td>23</td> <td>投資及び出資金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">前年比較</td> <td>—</td> <td>102.7%</td> <td>D</td> <td>92.6%</td> <td>B</td> <td>09</td> <td>交際費</td> <td>0</td> <td>24</td> <td>積立金</td> </tr> <tr> <td colspan="2">職員人件費</td> <td>0</td> <td>5,091,000</td> <td>4,101,000</td> <td>10</td> <td>需用費</td> <td>0</td> <td>25</td> <td>寄附金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">総事業コスト</td> <td>122,364,015</td> <td>130,995,305</td> <td>120,915,631</td> <td>11</td> <td>役務費</td> <td>378,896</td> <td>26</td> <td>公課費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">前年比較</td> <td>—</td> <td>107.1%</td> <td>D</td> <td>92.3%</td> <td>B</td> <td>12</td> <td>委託料</td> <td>636,900</td> <td>27</td> <td>繰出金</td> </tr> <tr> <td colspan="2">主財源</td> <td colspan="2">児童扶養手当負担金(国庫)、母子家庭自立支援給付費負担金(国庫)</td> <td>36,140,526</td> <td>13</td> <td>使用料及び賃借料</td> <td>0</td> <td></td> <td>予備費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">ひとり親家庭等医療費補助金(県費)</td> <td>4,390,000</td> <td>14</td> <td>工事請負費</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">児童扶養手当過額払還金過年度分、ひとり親家庭等医療費扶助過額払還金</td> <td>88,840</td> <td>15</td> <td>原材料費</td> <td>0</td> <td>合計</td> <td colspan="3">116,814,631</td> </tr> </table>								款	項	目	事業番号	事業名称				3	2	1	600000	母子福祉費				R3年度		R4年度		前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	128,653,000		118,596,000		△ 10,057,000	92.2%		36,617,000	4,559,000	0	0	77,420,000	事業費割合(事業費/施策費)			R2年度	R3年度	R4年度							項目		R2年度	R3年度	R4年度	事業費内訳							予算額		123,684,000	128,653,000	118,596,000	節	決算額	節	決算額				決算額		122,364,015	125,904,305	116,814,631	01	報酬	0	16	公有財産購入費	0		不用額		1,319,985	2,748,695	1,781,369	02	給料	0	17	備品購入費	0		執行率		98.9%	97.9%	98.5%	03	職員手当等	0	18	負担金、補助及び交付金	0		決算内訳	国庫支出金		37,868,013	38,954,516	36,140,526	04	共済費	0	19	扶助費	115,288,165	県支出金		4,346,000	4,455,000	4,390,000	05	災害補償費	0	20	貸付金	0	地方債		0	0	0	06	恩給及び退職年金	0	21	補償、補填及び賠償金	0	その他		0	194,350	88,840	07	報償費	0	22	償還金、料子及び割引料	510,670	一般財源		80,150,002	82,300,439	76,195,265	08	旅費	0	23	投資及び出資金	0	前年比較		—	102.7%	D	92.6%	B	09	交際費	0	24	積立金	職員人件費		0	5,091,000	4,101,000	10	需用費	0	25	寄附金	0	総事業コスト		122,364,015	130,995,305	120,915,631	11	役務費	378,896	26	公課費	0	前年比較		—	107.1%	D	92.3%	B	12	委託料	636,900	27	繰出金	主財源		児童扶養手当負担金(国庫)、母子家庭自立支援給付費負担金(国庫)		36,140,526	13	使用料及び賃借料	0		予備費	0			ひとり親家庭等医療費補助金(県費)		4,390,000	14	工事請負費	0						児童扶養手当過額払還金過年度分、ひとり親家庭等医療費扶助過額払還金		88,840	15	原材料費	0	合計	116,814,631		
款	項	目	事業番号	事業名称																																																																																																																																																																																																																																																											
3	2	1	600000	母子福祉費																																																																																																																																																																																																																																																											
R3年度		R4年度		前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																																																																																																																																				
128,653,000		118,596,000		△ 10,057,000	92.2%		36,617,000	4,559,000	0	0	77,420,000																																																																																																																																																																																																																																																				
事業費割合(事業費/施策費)			R2年度	R3年度	R4年度																																																																																																																																																																																																																																																										
項目		R2年度	R3年度	R4年度	事業費内訳																																																																																																																																																																																																																																																										
予算額		123,684,000	128,653,000	118,596,000	節	決算額	節	決算額																																																																																																																																																																																																																																																							
決算額		122,364,015	125,904,305	116,814,631	01	報酬	0	16	公有財産購入費	0																																																																																																																																																																																																																																																					
不用額		1,319,985	2,748,695	1,781,369	02	給料	0	17	備品購入費	0																																																																																																																																																																																																																																																					
執行率		98.9%	97.9%	98.5%	03	職員手当等	0	18	負担金、補助及び交付金	0																																																																																																																																																																																																																																																					
決算内訳	国庫支出金		37,868,013	38,954,516	36,140,526	04	共済費	0	19	扶助費	115,288,165																																																																																																																																																																																																																																																				
	県支出金		4,346,000	4,455,000	4,390,000	05	災害補償費	0	20	貸付金	0																																																																																																																																																																																																																																																				
	地方債		0	0	0	06	恩給及び退職年金	0	21	補償、補填及び賠償金	0																																																																																																																																																																																																																																																				
	その他		0	194,350	88,840	07	報償費	0	22	償還金、料子及び割引料	510,670																																																																																																																																																																																																																																																				
	一般財源		80,150,002	82,300,439	76,195,265	08	旅費	0	23	投資及び出資金	0																																																																																																																																																																																																																																																				
	前年比較		—	102.7%	D	92.6%	B	09	交際費	0	24	積立金																																																																																																																																																																																																																																																			
	職員人件費		0	5,091,000	4,101,000	10	需用費	0	25	寄附金	0																																																																																																																																																																																																																																																				
	総事業コスト		122,364,015	130,995,305	120,915,631	11	役務費	378,896	26	公課費	0																																																																																																																																																																																																																																																				
	前年比較		—	107.1%	D	92.3%	B	12	委託料	636,900	27	繰出金																																																																																																																																																																																																																																																			
	主財源		児童扶養手当負担金(国庫)、母子家庭自立支援給付費負担金(国庫)		36,140,526	13	使用料及び賃借料	0		予備費	0																																																																																																																																																																																																																																																				
		ひとり親家庭等医療費補助金(県費)		4,390,000	14	工事請負費	0																																																																																																																																																																																																																																																								
		児童扶養手当過額払還金過年度分、ひとり親家庭等医療費扶助過額払還金		88,840	15	原材料費	0	合計	116,814,631																																																																																																																																																																																																																																																						
<p>ひとり親家庭等医療費補助については、対象者及び治療内容により、金額が大きく異なるため、コスト分析は難しい。しかし、ひとり親家庭の生活の安定と次世代の社会を担う児童の健全な育成を図るため、今後も継続的な実施は必要である。</p>																																																																																																																																																																																																																																																															
<p>コスト分析</p>																																																																																																																																																																																																																																																															
<p>事業指標・評価</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">指標名</th> <th>単位</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> <th colspan="2">R2年度</th> <th colspan="2">R3年度</th> <th colspan="2">R4年度</th> </tr> <tr> <td>成果1</td> <td>児童扶養手当支給対象児童数(年間延児童数)</td> <td>人</td> <td>4,555.0</td> <td>4,036.0</td> <td>0.0</td> <td>4,418.0</td> <td>4,375.0</td> <td>4,377.0</td> <td>4,288.0</td> <td>4,040.0</td> </tr> <tr> <td>成果2</td> <td></td> <td></td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>効率1</td> <td></td> <td></td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>効率人件費</td> <td></td> <td></td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> </table>								指標名		単位	現状値	目標値	R2年度		R3年度		R4年度		成果1	児童扶養手当支給対象児童数(年間延児童数)	人	4,555.0	4,036.0	0.0	4,418.0	4,375.0	4,377.0	4,288.0	4,040.0	成果2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	効率1			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	効率人件費			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																																																																																																																																																																																																	
指標名		単位	現状値	目標値	R2年度		R3年度		R4年度																																																																																																																																																																																																																																																						
成果1	児童扶養手当支給対象児童数(年間延児童数)	人	4,555.0	4,036.0	0.0	4,418.0	4,375.0	4,377.0	4,288.0	4,040.0																																																																																																																																																																																																																																																					
成果2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																					
効率1			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																					
効率人件費			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																					
<p>事業実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童扶養手当システム保守業務委託 高等職業訓練促進給付金の支給 ひとり親家庭等医療費補助:ひとり親家庭の父又は母及び20歳未満の児童、両親のいない家庭の20歳未満の児童を受給者とし、受給者の健康保険給付対象の自己負担分を助成した。(所得税の非課税世帯が対象) 児童扶養手当の支給:ひとり親家庭等の父、母、養育者に手当を支給。受給者の所得と扶養している児童数に応じて月額43,070円~10,160円を支給し、児童2人の場合は10,170円、3人目以降1人に付き6,100円を加算して支給した。 令和3年度児童扶養手当給付費の確定に伴う国庫負担金返還金を支出した。510,670円 																																																																																																																																																																																																																																																															
<p>事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明</p> <p>ひとり親家庭の生活の安定と次世代の社会を担う児童の健全な育成を図ることを目的に、児童のいるひとり親家庭を対象に手当の支給や医療費の助成を支給している。今後も支給、助成要件に該当する児童を対象に適切に支給、助成を実施していく。</p>																																																																																																																																																																																																																																																															
<p>実施内容</p> <table border="1"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>事業番号</th> <th colspan="4">事業名称</th> </tr> <tr> <td>3</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>600000</td> <td colspan="4">母子福祉費</td> </tr> <tr> <td colspan="2">予算額</td> <td>前年増減額</td> <td>前年比</td> <td>財源内訳</td> <td>国庫支出金</td> <td>県支出金</td> <td>地方債</td> <td>その他</td> <td>一般財源</td> </tr> <tr> <td colspan="2">131,062,000</td> <td>12,466,000</td> <td>110.5%</td> <td></td> <td>41,357,000</td> <td>4,463,000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>85,242,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">R5年度</td> <td colspan="2">実施内容</td> <td colspan="4">ひとり親家庭等医療費助成事務取扱手数料 ひとり親家庭等医療費補助 児童扶養手当の支給 自立支援教育訓練給付金 高等職業訓練促進給付金等</td> <td colspan="2">下期実施内容変更見込み 特になし</td> </tr> <tr> <td colspan="2">R6年度</td> <td colspan="2">実施内容</td> <td colspan="4">ひとり親家庭等医療費助成事務取扱手数料 ひとり親家庭等医療費補助 児童扶養手当の支給 自立支援教育訓練給付金 高等職業訓練促進給付金等</td> <td colspan="2">R5年度比較増減要因 特になし</td> </tr> <tr> <td colspan="2">R7年度</td> <td colspan="2">実施内容</td> <td colspan="4">ひとり親家庭等医療費助成事務取扱手数料 ひとり親家庭等医療費補助 児童扶養手当の支給 自立支援教育訓練給付金 高等職業訓練促進給付金等</td> <td colspan="2">R7年度増減見込み 特になし</td> </tr> </table>								款	項	目	事業番号	事業名称				3	2	1	600000	母子福祉費				予算額		前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	131,062,000		12,466,000	110.5%		41,357,000	4,463,000	0	0	85,242,000	R5年度		実施内容		ひとり親家庭等医療費助成事務取扱手数料 ひとり親家庭等医療費補助 児童扶養手当の支給 自立支援教育訓練給付金 高等職業訓練促進給付金等				下期実施内容変更見込み 特になし		R6年度		実施内容		ひとり親家庭等医療費助成事務取扱手数料 ひとり親家庭等医療費補助 児童扶養手当の支給 自立支援教育訓練給付金 高等職業訓練促進給付金等				R5年度比較増減要因 特になし		R7年度		実施内容		ひとり親家庭等医療費助成事務取扱手数料 ひとり親家庭等医療費補助 児童扶養手当の支給 自立支援教育訓練給付金 高等職業訓練促進給付金等				R7年度増減見込み 特になし																																																																																																																																																																																							
款	項	目	事業番号	事業名称																																																																																																																																																																																																																																																											
3	2	1	600000	母子福祉費																																																																																																																																																																																																																																																											
予算額		前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																																																																																																																																						
131,062,000		12,466,000	110.5%		41,357,000	4,463,000	0	0	85,242,000																																																																																																																																																																																																																																																						
R5年度		実施内容		ひとり親家庭等医療費助成事務取扱手数料 ひとり親家庭等医療費補助 児童扶養手当の支給 自立支援教育訓練給付金 高等職業訓練促進給付金等				下期実施内容変更見込み 特になし																																																																																																																																																																																																																																																							
R6年度		実施内容		ひとり親家庭等医療費助成事務取扱手数料 ひとり親家庭等医療費補助 児童扶養手当の支給 自立支援教育訓練給付金 高等職業訓練促進給付金等				R5年度比較増減要因 特になし																																																																																																																																																																																																																																																							
R7年度		実施内容		ひとり親家庭等医療費助成事務取扱手数料 ひとり親家庭等医療費補助 児童扶養手当の支給 自立支援教育訓練給付金 高等職業訓練促進給付金等				R7年度増減見込み 特になし																																																																																																																																																																																																																																																							

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	子育て応援課	担当係	重点事業																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
R4	事業名	児童福祉総務事業(子育て応援課)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
総合計画	体系・概要	基本目標 1 子どもがいきいき育つまち 政策 1 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり 施策 4 子育て世代を応援します																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	事業の目的	子育て世代を応援するため、住民情報システムの保守・借上げ業務などの児童福祉総務事業に取り組み、各種子育て支援事業の円滑な実施を図る。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	事業の概要	児童福祉関連研修会への参加旅費の支払や各種子育て支援窓口業務で使用する住民情報システムの保守点検・借上げ業務など児童福祉総務事業を実施する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	事業成果	住民情報システムの保守点検等により、各種子育て支援事業を円滑に実施することができた。(児童福祉総務事業に取り組むことができた。)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
事業課題	事業課題	各種子育て支援事業を円滑に実施するため、児童福祉関連研修会への参加旅費の支払や各種子育て支援窓口業務で使用する住民情報システムの保守点検・借上げ業務など、今後も児童福祉総務事業を適正に実施していく必要がある。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	評価分析・総合判定評価	各評価結果 事業コスト評価 指標評価 事業内容評価 一般財源 551.2% D 成果 1 B 評価視点 2 評価内容 A 現状維持 総事業コスト 129.3% D 効率 1 有効性 4:高い 計画の進捗と成果に近い状態⇄「計画通り」 人件費 必要性 4:高い				総合判定評価 B 事業の進め方の改善の検討 R6年度の方向性 コスト 縮小↓ 成果 維持→ 改善 ①事業の進め方																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	担当評価	住民情報システムの保守点検等により、各種子育て支援事業を円滑に実施することができた。(児童福祉総務事業に取り組むことができた。)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	加える変化	課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性 各種子育て支援事業を円滑に実施するため、児童福祉関連研修会への参加旅費の支払や各種子育て支援窓口業務で使用する住民情報システムの保守点検・借上げ業務など、今後も児童福祉総務事業を適正に実施していく。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
事業コスト分析	予算(円)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>事業番号</th> <th colspan="2">事業名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1200000</td> <td colspan="2">児童福祉総務費(子育て応援課)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">R3年度</td> <td colspan="2">R4年度</td> <td>前年増減</td> <td>前年比</td> </tr> <tr> <td colspan="2">156,000</td> <td colspan="2">893,000</td> <td>737,000</td> <td>572.4%</td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費割合(事業費/施策費)</td> <td colspan="2">R2年度</td> <td colspan="2">R3年度</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R4年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R5年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R6年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R7年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R8年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R9年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R10年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R11年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R12年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R13年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R14年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R15年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R16年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R17年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R18年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R19年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R20年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R21年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R22年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R23年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R24年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R25年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R26年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R27年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R28年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R29年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R30年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R31年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R32年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R33年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R34年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R35年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R36年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R37年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R38年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R39年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R40年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R41年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R42年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R43年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R44年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R45年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R46年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R47年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R48年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R49年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R50年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R51年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R52年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R53年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R54年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R55年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R56年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R57年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R58年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R59年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R60年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R61年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R62年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R63年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R64年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R65年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R66年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R67年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R68年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R69年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R70年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R71年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R72年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R73年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R74年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R75年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R76年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R77年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R78年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R79年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R80年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R81年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R82年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R83年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R84年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R85年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R86年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R87年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R88年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R89年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R90年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R91年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R92年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R93年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R94年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R95年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R96年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R97年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R98年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R99年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R100年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R101年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R102年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R103年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R104年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R105年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R106年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R107年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R108年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R109年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R110年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R111年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R112年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R113年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R114年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R115年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R116年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R117年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R118年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R119年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R120年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R121年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R122年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R123年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R124年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R125年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R126年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R127年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R128年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R129年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R130年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R131年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R132年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R133年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R134年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R135年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R136年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R137年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R138年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R139年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R140年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R141年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R142年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R143年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R144年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R145年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R146年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R147年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R148年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R149年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R150年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R151年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R152年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R153年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R154年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R155年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R156年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R157年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R158年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R159年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R160年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R161年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R162年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R163年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R164年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R165年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R166年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R167年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R168年度</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> </tr></tbody></table>					款	項	目	事業番号	事業名称		3	2	1	1200000	児童福祉総務費(子育て応援課)		R3年度		R4年度		前年増減	前年比	156,000		893,000		737,000	572.4%	事業費割合(事業費/施策費)		R2年度		R3年度								R4年度												R5年度												R6年度												R7年度												R8年度												R9年度												R10年度												R11年度												R12年度												R13年度												R14年度												R15年度												R16年度												R17年度												R18年度												R19年度												R20年度												R21年度												R22年度												R23年度												R24年度												R25年度												R26年度												R27年度												R28年度												R29年度												R30年度												R31年度												R32年度												R33年度												R34年度												R35年度												R36年度												R37年度												R38年度												R39年度												R40年度												R41年度												R42年度												R43年度												R44年度												R45年度												R46年度												R47年度												R48年度												R49年度												R50年度												R51年度												R52年度												R53年度												R54年度												R55年度												R56年度												R57年度												R58年度												R59年度												R60年度												R61年度												R62年度												R63年度												R64年度												R65年度												R66年度												R67年度												R68年度												R69年度												R70年度												R71年度												R72年度												R73年度												R74年度												R75年度												R76年度												R77年度												R78年度												R79年度												R80年度												R81年度												R82年度												R83年度												R84年度												R85年度												R86年度												R87年度												R88年度												R89年度												R90年度												R91年度												R92年度												R93年度												R94年度												R95年度												R96年度												R97年度												R98年度												R99年度												R100年度												R101年度												R102年度												R103年度												R104年度												R105年度												R106年度												R107年度												R108年度												R109年度												R110年度												R111年度												R112年度												R113年度												R114年度												R115年度												R116年度												R117年度												R118年度												R119年度												R120年度												R121年度												R122年度												R123年度												R124年度												R125年度												R126年度												R127年度												R128年度												R129年度												R130年度												R131年度												R132年度												R133年度												R134年度												R135年度												R136年度												R137年度												R138年度												R139年度												R140年度												R141年度												R142年度												R143年度												R144年度												R145年度												R146年度												R147年度												R148年度												R149年度												R150年度												R151年度												R152年度												R153年度												R154年度												R155年度												R156年度												R157年度												R158年度												R159年度												R160年度												R161年度												R162年度												R163年度												R164年度												R165年度												R166年度												R167年度												R168年度							
	款	項	目	事業番号	事業名称																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	3	2	1	1200000	児童福祉総務費(子育て応援課)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	R3年度		R4年度		前年増減	前年比																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	156,000		893,000		737,000	572.4%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	事業費割合(事業費/施策費)		R2年度		R3年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	R4年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	R5年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
R6年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R7年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R8年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R9年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R10年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R11年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R12年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R13年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R14年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R15年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R16年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R17年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R18年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R19年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R20年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R21年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R22年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R23年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R24年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R25年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R26年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R27年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R28年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R29年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R30年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R31年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R32年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R33年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R34年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R35年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R36年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R37年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R38年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R39年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R40年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R41年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R42年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R43年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R44年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R45年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R46年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R47年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R48年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R49年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R50年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R51年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R52年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R53年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R54年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R55年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R56年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R57年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R58年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R59年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R60年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R61年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R62年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R63年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R64年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R65年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R66年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R67年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R68年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R69年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R70年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R71年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R72年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R73年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R74年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R75年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R76年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R77年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R78年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R79年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R80年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R81年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R82年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R83年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R84年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R85年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R86年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R87年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R88年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R89年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R90年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R91年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R92年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R93年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R94年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R95年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R96年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R97年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R98年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R99年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R100年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R101年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R102年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R103年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R104年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R105年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R106年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R107年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R108年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R109年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R110年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R111年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R112年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R113年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R114年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R115年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R116年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R117年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R118年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R119年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R120年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R121年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R122年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R123年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R124年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R125年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R126年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R127年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R128年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R129年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R130年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R131年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R132年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R133年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R134年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R135年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R136年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R137年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R138年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R139年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R140年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R141年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R142年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R143年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R144年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R145年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R146年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R147年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R148年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R149年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R150年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R151年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R152年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R153年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R154年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R155年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R156年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R157年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R158年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R159年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R160年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R161年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R162年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R163年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R164年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R165年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R166年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R167年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R168年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	子育て応援課	担当係	重点事業	○																																																																																																																																																																																																																																																						
R4	事業名	児童手当給付事業																																																																																																																																																																																																																																																											
総合計画	体系・概要	基本目標 1 子どもがいいき育つまち						事業成果																																																																																																																																																																																																																																																					
	政策	1 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり																																																																																																																																																																																																																																																											
	施策	4 子育て世代を応援します																																																																																																																																																																																																																																																											
	事業の目的	子育て世代を応援するため、中学校卒業までの児童を扶養している方を対象に手当を支給し、子育て家庭の生活の安定と次世代の社会を担う子どもの健全な育成を図る。		中学校卒業までの児童を扶養している方を対象に手当の給付(4か月分ずつ年3回:6月・10月・2月)を行う。																																																																																																																																																																																																																																																									
事業の概要							事業課題																																																																																																																																																																																																																																																						
<p>・児童手当の支給(延べ児童数 支給額) 令和2年度:77,629人 857,870,000円 令和3年度:75,153人 828,240,000円 令和4年度:72,765人、802,080,000円</p> <p>子の出生や受給者の転入、死亡に伴う申請は異動日の同月内又は翌日から15日以内に、また、受給者の離婚、海外転出等に伴う受給者変更申請は同月内に行う必要がある。異動に伴う児童手当の申請が期限内に行われなかった場合、手当の支給に遅れが生じることになる。</p>																																																																																																																																																																																																																																																													
<p>各評価結果</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="4">事業コスト評価</th> <th colspan="2">指標評価</th> <th colspan="2">事業内容評価</th> <th colspan="2">総合判定評価</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">決算前年比</td> <td>一般財源</td> <td rowspan="3">B</td> <td>成果</td> <td>1</td> <td>B</td> <td colspan="2">評価視点</td> <td colspan="2">A 計画どおりに事業を進めることが適当</td> </tr> <tr> <td>98.6%</td> <td>2</td> <td></td> <td>効率性</td> <td>4:高い</td> <td colspan="2">R6年度の方向性</td> </tr> <tr> <td>総事業コスト</td> <td>1</td> <td></td> <td>有効性</td> <td>4:高い</td> <td colspan="2">コスト 維持→ 成果 維持→</td> </tr> <tr> <td>96.8%</td> <td>B</td> <td>効率</td> <td>1</td> <td></td> <td>必要性</td> <td>4:高い</td> <td colspan="2">改善 ①事業の進め方</td> </tr> <tr> <td colspan="2">総事業コスト</td> <td colspan="2">人件費</td> <td colspan="2">計画の進捗と成果に近い状態⇔「計画通り」</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table>								事業コスト評価				指標評価		事業内容評価		総合判定評価		決算前年比	一般財源	B	成果	1	B	評価視点		A 計画どおりに事業を進めることが適当		98.6%	2		効率性	4:高い	R6年度の方向性		総事業コスト	1		有効性	4:高い	コスト 維持→ 成果 維持→		96.8%	B	効率	1		必要性	4:高い	改善 ①事業の進め方		総事業コスト		人件費		計画の進捗と成果に近い状態⇔「計画通り」																																																																																																																																																																																																						
事業コスト評価				指標評価		事業内容評価		総合判定評価																																																																																																																																																																																																																																																					
決算前年比	一般財源	B	成果	1	B	評価視点		A 計画どおりに事業を進めることが適当																																																																																																																																																																																																																																																					
	98.6%		2		効率性	4:高い	R6年度の方向性																																																																																																																																																																																																																																																						
	総事業コスト		1		有効性	4:高い	コスト 維持→ 成果 維持→																																																																																																																																																																																																																																																						
96.8%	B	効率	1		必要性	4:高い	改善 ①事業の進め方																																																																																																																																																																																																																																																						
総事業コスト		人件費		計画の進捗と成果に近い状態⇔「計画通り」																																																																																																																																																																																																																																																									
<p>担当評価</p> <p>子育て家庭の生活の安定と次世代の社会を担う子どもの健全な育成を図ることを目的に、中学校卒業までの児童を扶養している方を対象に児童手当を支給している。今後も支給要件に該当する児童を対象に適切に児童手当の支給を実施していく。</p>																																																																																																																																																																																																																																																													
<p>課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性</p> <p>子の出生や受給者の転入、死亡に伴う申請は異動日の同月内又は翌日から15日以内に、また、受給者の離婚、海外転出等に伴う受給者変更申請は同月内に行う必要がある。異動に伴う児童手当の申請が期限内に行われなかった場合、手当の支給に遅れが生じることになるため、期限内に申請が行われるよう市民課と連携し案内チラシを配布するなど制度の周知を徹底していく。</p>																																																																																																																																																																																																																																																													
<p>加える変化</p>																																																																																																																																																																																																																																																													
<p>ACT I O N 改善</p>																																																																																																																																																																																																																																																													
<p>事業コスト分析</p> <table border="1"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>事業番号</th> <th colspan="4">事業名称</th> </tr> <tr> <td>3</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>100000</td> <td colspan="4">児童手当給付費</td> </tr> <tr> <td colspan="2">R3年度</td> <td colspan="2">R4年度</td> <td>前年増減</td> <td>前年比</td> <td>財源内訳</td> <td>国庫支出金</td> <td>県支出金</td> <td>地方債</td> <td>その他</td> <td>一般財源</td> </tr> <tr> <td colspan="2">839,699,000</td> <td colspan="2">828,154,000</td> <td>△ 11,545,000</td> <td>98.6%</td> <td>573,298,000</td> <td>124,249,000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>130,607,000</td> </tr> <tr> <td colspan="3">事業費割合(事業費/施策費)</td> <td>R2年度</td> <td>R3年度</td> <td>R4年度</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">項目</td> <td>R2年度</td> <td>R3年度</td> <td>R4年度</td> <td colspan="7">事業費内訳</td> </tr> <tr> <td colspan="2">予算額</td> <td>864,383,000</td> <td>839,699,000</td> <td>828,154,000</td> <td>01</td> <td>報酬</td> <td>1,837,080</td> <td>16</td> <td>公有財産購入費</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">決算額</td> <td>864,237,863</td> <td>834,564,348</td> <td>808,431,483</td> <td>02</td> <td>給料</td> <td>0</td> <td>17</td> <td>備品購入費</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">不用額</td> <td>145,137</td> <td>5,134,652</td> <td>19,722,517</td> <td>03</td> <td>職員手当等</td> <td>190,636</td> <td>18</td> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">執行率</td> <td>100.0%</td> <td>99.4%</td> <td>97.6%</td> <td>04</td> <td>共済費</td> <td>0</td> <td>19</td> <td>扶助費</td> <td>802,080,000</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">決算内訳</td> <td>国庫支出金</td> <td>597,399,999</td> <td>585,942,665</td> <td>564,900,998</td> <td>04</td> <td>共済費</td> <td>0</td> <td>19</td> <td>扶助費</td> <td>802,080,000</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>129,451,498</td> <td>125,395,665</td> <td>122,072,665</td> <td>05</td> <td>災害補償費</td> <td>0</td> <td>20</td> <td>貸付金</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>06</td> <td>恩給及び退職年金</td> <td>0</td> <td>21</td> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>105,000</td> <td>60,000</td> <td>07</td> <td>報償費</td> <td>0</td> <td>22</td> <td>償還金、料子及び割引料</td> <td>3,893,667</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>137,386,366</td> <td>123,121,018</td> <td>121,397,820</td> <td>08</td> <td>旅費</td> <td>0</td> <td>23</td> <td>投資及び出資金</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>前年比較</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>89.6% A</td> <td>98.6% B</td> <td>09</td> <td>交際費</td> <td>0</td> <td>24</td> <td>積立金</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>職員人件費</td> <td>0</td> <td>4,120,000</td> <td>3,236,000</td> <td>10</td> <td>需用費</td> <td>39,600</td> <td>25</td> <td>寄附金</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>総事業コスト</td> <td>864,237,863</td> <td>838,684,348</td> <td>811,667,483</td> <td>11</td> <td>役務費</td> <td>0</td> <td>26</td> <td>公課費</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>前年比較</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>97.0% B</td> <td>96.8% B</td> <td>12</td> <td>委託料</td> <td>390,500</td> <td>27</td> <td>繰出金</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>主財源</td> <td>児童手当国庫負担金</td> <td colspan="2">564,900,998</td> <td>13</td> <td>使用料及び賃借料</td> <td>0</td> <td>予備費</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>児童手当県負担金</td> <td colspan="2">122,072,665</td> <td>14</td> <td>工事請負費</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>児童手当過年度分返還金</td> <td colspan="2">60,000</td> <td>15</td> <td>原材料費</td> <td>0</td> <td>合計</td> <td colspan="4">808,431,483</td> </tr> </table>								款	項	目	事業番号	事業名称				3	2	2	100000	児童手当給付費				R3年度		R4年度		前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	839,699,000		828,154,000		△ 11,545,000	98.6%	573,298,000	124,249,000	0	0	0	130,607,000	事業費割合(事業費/施策費)			R2年度	R3年度	R4年度							項目		R2年度	R3年度	R4年度	事業費内訳							予算額		864,383,000	839,699,000	828,154,000	01	報酬	1,837,080	16	公有財産購入費	0	0	決算額		864,237,863	834,564,348	808,431,483	02	給料	0	17	備品購入費	0	0	不用額		145,137	5,134,652	19,722,517	03	職員手当等	190,636	18	負担金、補助及び交付金	0	0	執行率		100.0%	99.4%	97.6%	04	共済費	0	19	扶助費	802,080,000	0	決算内訳	国庫支出金	597,399,999	585,942,665	564,900,998	04	共済費	0	19	扶助費	802,080,000	0	県支出金	129,451,498	125,395,665	122,072,665	05	災害補償費	0	20	貸付金	0	0	地方債	0	0	0	06	恩給及び退職年金	0	21	補償、補填及び賠償金	0	0	その他	0	105,000	60,000	07	報償費	0	22	償還金、料子及び割引料	3,893,667	0	一般財源	137,386,366	123,121,018	121,397,820	08	旅費	0	23	投資及び出資金	0	0	前年比較	—	—	89.6% A	98.6% B	09	交際費	0	24	積立金	0	0	職員人件費	0	4,120,000	3,236,000	10	需用費	39,600	25	寄附金	0	0	総事業コスト	864,237,863	838,684,348	811,667,483	11	役務費	0	26	公課費	0	0	前年比較	—	—	97.0% B	96.8% B	12	委託料	390,500	27	繰出金	0	0	主財源	児童手当国庫負担金	564,900,998		13	使用料及び賃借料	0	予備費	0	0	0	児童手当県負担金	122,072,665		14	工事請負費	0	0	0	0	0	児童手当過年度分返還金	60,000		15	原材料費	0	合計	808,431,483			
款	項	目	事業番号	事業名称																																																																																																																																																																																																																																																									
3	2	2	100000	児童手当給付費																																																																																																																																																																																																																																																									
R3年度		R4年度		前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																																																																																																																																		
839,699,000		828,154,000		△ 11,545,000	98.6%	573,298,000	124,249,000	0	0	0	130,607,000																																																																																																																																																																																																																																																		
事業費割合(事業費/施策費)			R2年度	R3年度	R4年度																																																																																																																																																																																																																																																								
項目		R2年度	R3年度	R4年度	事業費内訳																																																																																																																																																																																																																																																								
予算額		864,383,000	839,699,000	828,154,000	01	報酬	1,837,080	16	公有財産購入費	0	0																																																																																																																																																																																																																																																		
決算額		864,237,863	834,564,348	808,431,483	02	給料	0	17	備品購入費	0	0																																																																																																																																																																																																																																																		
不用額		145,137	5,134,652	19,722,517	03	職員手当等	190,636	18	負担金、補助及び交付金	0	0																																																																																																																																																																																																																																																		
執行率		100.0%	99.4%	97.6%	04	共済費	0	19	扶助費	802,080,000	0																																																																																																																																																																																																																																																		
決算内訳	国庫支出金	597,399,999	585,942,665	564,900,998	04	共済費	0	19	扶助費	802,080,000	0																																																																																																																																																																																																																																																		
	県支出金	129,451,498	125,395,665	122,072,665	05	災害補償費	0	20	貸付金	0	0																																																																																																																																																																																																																																																		
	地方債	0	0	0	06	恩給及び退職年金	0	21	補償、補填及び賠償金	0	0																																																																																																																																																																																																																																																		
	その他	0	105,000	60,000	07	報償費	0	22	償還金、料子及び割引料	3,893,667	0																																																																																																																																																																																																																																																		
	一般財源	137,386,366	123,121,018	121,397,820	08	旅費	0	23	投資及び出資金	0	0																																																																																																																																																																																																																																																		
	前年比較	—	—	89.6% A	98.6% B	09	交際費	0	24	積立金	0	0																																																																																																																																																																																																																																																	
	職員人件費	0	4,120,000	3,236,000	10	需用費	39,600	25	寄附金	0	0																																																																																																																																																																																																																																																		
	総事業コスト	864,237,863	838,684,348	811,667,483	11	役務費	0	26	公課費	0	0																																																																																																																																																																																																																																																		
	前年比較	—	—	97.0% B	96.8% B	12	委託料	390,500	27	繰出金	0	0																																																																																																																																																																																																																																																	
	主財源	児童手当国庫負担金	564,900,998		13	使用料及び賃借料	0	予備費	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																		
児童手当県負担金	122,072,665		14	工事請負費	0	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																				
児童手当過年度分返還金	60,000		15	原材料費	0	合計	808,431,483																																																																																																																																																																																																																																																						
<p>コスト分析</p> <p>児童手当支給対象児童数(年間延児童数)の減少により、支給額も減額となっている。</p>																																																																																																																																																																																																																																																													
<p>PLAN 取り組み・DO 実施</p>																																																																																																																																																																																																																																																													
<p>実施内容</p> <table border="1"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>事業番号</th> <th colspan="4">事業名称</th> </tr> <tr> <td>3</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>100000</td> <td colspan="4">児童手当給付費</td> </tr> <tr> <td colspan="2">予算額</td> <td colspan="2">前年増減額</td> <td>前年比</td> <td>財源内訳</td> <td>国庫支出金</td> <td>県支出金</td> <td>地方債</td> <td>その他</td> <td>一般財源</td> </tr> <tr> <td colspan="2">818,112,000</td> <td colspan="2">△ 10,042,000</td> <td>98.8%</td> <td>568,080,000</td> <td>123,960,000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>126,072,000</td> </tr> <tr> <td colspan="3">・会計年度任用職員(事務補佐)の雇用</td> <td colspan="4">下期実施内容変更見込み</td> <td colspan="3">・特になし</td> </tr> <tr> <td colspan="3">・児童手当の支給</td> <td colspan="4"></td> <td colspan="3"></td> </tr> </table>								款	項	目	事業番号	事業名称				3	2	2	100000	児童手当給付費				予算額		前年増減額		前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	818,112,000		△ 10,042,000		98.8%	568,080,000	123,960,000	0	0	0	126,072,000	・会計年度任用職員(事務補佐)の雇用			下期実施内容変更見込み				・特になし			・児童手当の支給																																																																																																																																																																																																					
款	項	目	事業番号	事業名称																																																																																																																																																																																																																																																									
3	2	2	100000	児童手当給付費																																																																																																																																																																																																																																																									
予算額		前年増減額		前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																																																																																																																																			
818,112,000		△ 10,042,000		98.8%	568,080,000	123,960,000	0	0	0	126,072,000																																																																																																																																																																																																																																																			
・会計年度任用職員(事務補佐)の雇用			下期実施内容変更見込み				・特になし																																																																																																																																																																																																																																																						
・児童手当の支給																																																																																																																																																																																																																																																													
<p>実施内容</p> <table border="1"> <tr> <th>計画額</th> <th>前年増減額</th> <th>前年比</th> <th>財源内訳</th> <th>国庫支出金</th> <th>県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> <tr> <td>818,029,000</td> <td>△ 83,000</td> <td>100.0%</td> <td>584,560,000</td> <td>126,820,000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>106,649,000</td> </tr> <tr> <td colspan="3">・会計年度任用職員(事務補佐)の雇用</td> <td colspan="4">R5年度比較増減要因</td> <td colspan="3">・特になし</td> </tr> <tr> <td colspan="3">・児童手当の支給</td> <td colspan="4">R7年度増減見込み</td> <td colspan="3">・特になし</td> </tr> </table>								計画額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	818,029,000	△ 83,000	100.0%	584,560,000	126,820,000	0	0	0	106,649,000	・会計年度任用職員(事務補佐)の雇用			R5年度比較増減要因				・特になし			・児童手当の支給			R7年度増減見込み				・特になし																																																																																																																																																																																																																		
計画額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																																																																																																																																					
818,029,000	△ 83,000	100.0%	584,560,000	126,820,000	0	0	0	106,649,000																																																																																																																																																																																																																																																					
・会計年度任用職員(事務補佐)の雇用			R5年度比較増減要因				・特になし																																																																																																																																																																																																																																																						
・児童手当の支給			R7年度増減見込み				・特になし																																																																																																																																																																																																																																																						
<p>事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明</p> <p>子育て家庭の生活の安定と次世代の社会を担う子どもの健全な育成を図ることを目的に、中学校卒業までの児童を扶養している方を対象に児童手当を支給している。今後も支給要件に該当する児童を対象に適切に児童手当の支給を実施していく。</p>																																																																																																																																																																																																																																																													
<p>指標・実施内容</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">事業指標・評価</th> <th colspan="2">R2年度</th> <th colspan="2">R3年度</th> <th colspan="2">R4年度</th> </tr> <tr> <th>指標名</th> <th>単位</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> </tr> <tr> <td>成果1</td> <td>児童手当支給対象児童数(年間延児童数)</td> <td>78,909.0</td> <td>74,260.0</td> <td>0.0</td> <td>77,629.0</td> <td>77,400.0</td> <td>75,153.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>7</td> <td></td> <td></td> <td>97.1%</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>成果2</td> <td></td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>効率1</td> <td></td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>効率人件費</td> <td></td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>								事業指標・評価		R2年度		R3年度		R4年度		指標名	単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	成果1	児童手当支給対象児童数(年間延児童数)	78,909.0	74,260.0	0.0	77,629.0	77,400.0	75,153.0			1	7			97.1%	B	成果2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			0	0					効率1		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			0	0					効率人件費		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			0	0																																																																																																																																																																										
事業指標・評価		R2年度		R3年度		R4年度																																																																																																																																																																																																																																																							
指標名	単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値																																																																																																																																																																																																																																																						
成果1	児童手当支給対象児童数(年間延児童数)	78,909.0	74,260.0	0.0	77,629.0	77,400.0	75,153.0																																																																																																																																																																																																																																																						
		1	7			97.1%	B																																																																																																																																																																																																																																																						
成果2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																						
		0	0																																																																																																																																																																																																																																																										
効率1		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																						
		0	0																																																																																																																																																																																																																																																										
効率人件費		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																						
		0	0																																																																																																																																																																																																																																																										
<p>事業実施内容</p> <p>・会計年度任用職員(パートタイム職員:年間雇用2人)の雇用 ・児童手当システム保守業務の委託390,500円 ・児童手当の支給 中学校卒業まで(15歳の誕生日後の最初の3月31日まで)の児童を対象に、児童の年齢に応じて1人月額10,000円～15,000円を支給した。また、児童を扶養している方の所得が所得制限限度額以上の場合は、特例給付として1人月額一律5,000円を支給した。なお、令和4年10月支給(令和4年6月～9月分)から、申請者の所得が所得上限限度額以上の場合は児童手当、特例給付は支給されない。 ・令和3年度児童手当給付実績の確定に伴い国庫負担金返還金を支出した。3,701,667円 ・令和3年度児童手当制度改正実施円滑化事業分確定返納金を支出した。192,000円</p>																																																																																																																																																																																																																																																													

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	子育て応援課	担当係	重点事業	○				
R4	事業名	こども医療事業									
総合計画	体系・概要	基本目標 1 子どもがいきいき育つまち 政策 1 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり 施策 4 子育て世代を応援します									
	事業の目的	子育て世代を応援するため、こども医療費助成の実施により、子どもの疾病を早期に発見し、適切な治療を受けさせ、もって疾病の慢性化の予防を促進する。併せて保護者の経済的負担の軽減と子どもの健全な育成を図る。		事業の概要							
	事業の概要	18歳年度末までの子どもを対象に保険診療自己負担額からこども医療費助成制度に定める自己負担額(通院1回につき500円、1か月4回を上限に負担。入院は負担なし)を差し引いた額を扶助する。									
	事業成果	・こども医療費助成の実施(各年度3月末対象者数 扶助費) 令和2年度:8,466人 194,639,259円 令和3年度:8,349人 204,742,674円 令和4年度:8,191人 197,874,141円									
事業課題	令和4年度のこども医療費助成の支給実績は、対象者数が前年度比▲158人、扶助費については前年度比▲6,868,533円となった。今後も支給対象者に適正に医療費助成を実施していく必要がある。また、令和5年10月からのこども医療費無償化に伴い、市民及び関係機関などへ周知していく必要がある。										
	各評価結果 事業コスト評価 指標評価 事業内容評価 決算前年比 一般財源 87.8% A 成果 1 B 評価視点 評価内容 総事業コスト 96.1% B 効果 1 有効性 4:高い 計画の進捗と成果に近い状態「計画通り」 人件費 必要性 4:高い										
総合判定評価 A 計画どおりに事業を進めることが適当 R6年度の方向性 コスト 維持→ 成果 維持→ 改善 ①事業の進め方											
事業コスト分析	予算(円)	款 項 目	事業番号	事業名称							
	4 1 5	200000	こども医療費								
	R3年度	R4年度	前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	234,581,000	226,270,000	△ 8,311,000	96.5%		0	53,711,000	0	51,321,000	121,238,000	
	事業費割合(事業費/施策費)		R2年度	R3年度	R4年度						
	項目	R2年度	R3年度	R4年度	事業費内訳						
	予算額	232,429,000	234,581,000	226,270,000	節	決算額	節	決算額			
	決算額	207,641,971	219,190,434	212,158,212	01	報酬	0	16	公有財産購入費	0	
	不用額	24,787,029	15,390,566	14,111,788	02	給料	0	17	備品購入費	0	
	執行率	89.3%	93.4%	93.8%	03	職員手当等	0	18	負担金、補助及び交付金	0	
決算(円)	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	04	共済費	0	19	扶助費	197,874,141
	県支出金	46,332,000	61,764,000	48,399,000	05	災害補償費	0	20	貸付金	0	
	地方債	0	0	0	06	恩給及び退職年金	0	21	補償、補填及び賠償金	0	
	その他	51,321,649	16,498,626	40,031,164	07	報償費	0	22	償還金、料子及び割引料	0	
	一般財源	109,988,322	140,927,808	123,728,048	08	旅費	0	23	投資及び出資金	0	
	前年比較	—	—	128.1% D	87.8% A	09	交際費	0	24	積立金	0
	職員人件費	0	4,472,000	2,779,000	10	需用費	124,696	25	寄附金	0	
	総事業コスト	207,641,971	223,662,434	214,937,212	11	役務費	13,693,662	26	公課費	0	
	前年比較	—	—	107.7% D	96.1% B	12	委託料	465,713	27	繰出金	0
	主財源	こども医療費補助金	48,399,000		13	使用料及び賃借料	0		予備費	0	
こども医療費現物給付高額療養費等返還金	40,031,164		14	工事請負費	0						
				15	原材料費	0	合計	212,158,212			
コスト分析	こども医療費については、対象者及び治療内容により金額が大きく異なるため、コスト分析は難しい。しかし、子どもの疾病を早期に発見し、適切な治療を受けさせ、もって疾病の慢性化の予防を促進し、併せて保護者の経済的負担の軽減を図るとともに子どもの健全な育成に寄与するため、今後も医療費の助成を行うことは必要である。										
指標・実施内容	事業指標・評価		R2年度		R3年度		R4年度				
	指標名	単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	
	成果1	こども医療費受給者数	人	8,582.0	8,152.0	0.0	8,466.0	8,582.0	8,349.0	8,152.0	8,191.0
				1	7			97.3%	B	100.5%	B
	成果2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
				0	0						
	効率1			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
				0	0						
	効率人件費			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
				0	0						
事業実施内容	・こども医療システム保守業務の委託 ・こども医療費助成の実施 18歳年度末までの子どもを対象に保険診療自己負担額からこども医療費助成制度に定める自己負担額(通院1回につき500円、1か月4回を上限に負担。入院は負担なし)を差し引いた額を助成した。										
実施内容	課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性 小児慢性特定疾病医療費制度など、こども医療費助成制度以外の公費負担医療制度の対象となる児に対しては、その利用も併せて周知していく。また、令和5年10月分からこども医療費無償化を開始する。										
	実施内容	款 項 目	事業番号	事業名称							
4 1 5	200000	こども医療費									
予算額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
244,822,000	18,552,000	108.2%		0	56,629,000	0	35,000,000	153,193,000			
実施内容	・こども医療に関する消耗品費 ・こども医療に関する印刷製本費 ・こども医療に関する通信運搬費 ・こども医療費事務取扱手数料 ・こども医療システム改修委託料 ・こども医療更新用受給者証電算業務委託料 ・こども医療費扶助						下期実施内容変更見込み	・子ども医療費無償化に伴うシステム改修委託料及び更新用受給者証電算業務委託料の増額			
計画額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
241,804,000	△ 3,018,000	98.8%		0	53,711,000	0	51,321,000	136,772,000			
実施内容	・こども医療に関する印刷製本費 ・こども医療費事務取扱手数料 ・こども医療費扶助						R5年度比較増減要因	・令和5年10月分からこども医療費の無償化に伴う受給者証電算業務委託料及びシステム改修委託料などが令和6年度は発生しないため減額			
実施内容	事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明 保護者の経済的負担の軽減を図るとともに子どもの健全な育成に寄与することを目的に、18歳年度末までの子どもを対象にこども医療費無償化を図るとともに、適切にこども医療費の助成を実施していく。										
R6年度	R7年度増減見込み ・特になし										

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	子育て応援課	担当係	重点事業																																					
R4	事業名	子育て世帯生活支援特別給付金																																									
総合計画	基本目標	1 子どもがいきいき育つまち																																									
	政策	1 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり																																									
	施策	4 子育て世代を応援します																																									
	事業の目的	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得のひとり親世帯・その他低所得の子育て世帯に対し、食費等の物価高騰等に直面する支出の増加の影響を勘案し、緊急支援策として、「子育て世帯生活支援特別給付金」を支給する。		事業の概要 低所得のひとり親世帯・その他低所得の子育て世帯(0歳から18歳の児童がいる世帯等)に対し、子育て世帯生活支援特別給付金として、対象児童一人当たり一律5万円を支給する。																																							
事業コスト分析	事業の目的																																										
	事業成果	<ul style="list-style-type: none"> 子育て世帯生活支援特別給付金の支給に係る事務費(ひとり親・ふたり親世帯分共通) <ul style="list-style-type: none"> 職員の時間外勤務手当 給付金制度の案内通知送付用窓付き封筒購入代 給付金制度の案内通知送付に係る郵送料 給付金振込手数料 ひとり親世帯子育て生活支援特別給付金の支給 244世帯、児童367人、支給額18,350,000円 ふたり親(その他)世帯子育て生活支援特別給付金の支給 225世帯、児童418人、支給額20,900,000円 																																									
	事業課題	低所得のひとり親・ふたり親子育て世帯生活支援特別給付金(国庫負担金10/10)は、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得のひとり親・ふたり親子育て世帯に対し、緊急支援策として、食費等による支出の増加の影響を勘案し、児童一人につき50,000円の特別給付金を支給したものである。両世帯併せて469世帯、児童785人を対象に39,250,000円を支給し、両世帯の経済的支援の一助になったものとする。																																									
	各評価結果	<table border="1"> <tr> <th>事業コスト評価</th> <th>指標評価</th> <th colspan="2">事業内容評価</th> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>成果</td> <td>1</td> <td>評価視点</td> </tr> <tr> <td>-79.0% A</td> <td>1</td> <td>効率性</td> <td>4:高い</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2</td> <td>有効性</td> <td>4:高い</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3</td> <td>必要性</td> <td>4:高い</td> </tr> <tr> <td>総事業コスト</td> <td>効率</td> <td>1</td> <td>評価内容</td> </tr> <tr> <td>176.9% D</td> <td>1</td> <td>計画の進捗と成果に近い状態⇄「計画通り」</td> <td>A 現状維持</td> </tr> </table>				事業コスト評価	指標評価	事業内容評価		一般財源	成果	1	評価視点	-79.0% A	1	効率性	4:高い		2	有効性	4:高い		3	必要性	4:高い	総事業コスト	効率	1	評価内容	176.9% D	1	計画の進捗と成果に近い状態⇄「計画通り」	A 現状維持	A 計画どおりに事業を進めることが R6年度の方向性 コスト 維持→ 成果 維持→ 改善 ①事業の進め方									
	事業コスト評価	指標評価	事業内容評価																																								
	一般財源	成果	1	評価視点																																							
	-79.0% A	1	効率性	4:高い																																							
		2	有効性	4:高い																																							
		3	必要性	4:高い																																							
	総事業コスト	効率	1	評価内容																																							
176.9% D	1	計画の進捗と成果に近い状態⇄「計画通り」	A 現状維持																																								
担当評価	低所得のひとり親・ふたり親子育て世帯生活支援特別給付金(国庫負担金10/10)は、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得のひとり親・ふたり親子育て世帯に対し、緊急支援策として、食費等による支出の増加の影響を勘案し、児童一人につき5万円の特別給付金を支給し、両世帯の経済的支援の一助になったものとする。																																										
加える変化	課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性 特になし。																																										
実施内容	<table border="1"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>事業番号</th> <th>事業名称</th> </tr> <tr> <td>3</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1700000</td> <td>子育て世帯生活支援特別給付金</td> </tr> <tr> <td colspan="2">予算額</td> <td>前年増減額</td> <td>前年比</td> <td>財源内訳</td> </tr> <tr> <td colspan="2">0</td> <td>△ 82,759,000</td> <td>0.0%</td> <td>国庫支出金 0 県支出金 0 地方債 0 その他 0 一般財源 0</td> </tr> <tr> <td colspan="5">・特になし</td> </tr> <tr> <td colspan="5">下期実施内容変更見込み ・特になし</td> </tr> </table>					款	項	目	事業番号	事業名称	3	2	1	1700000	子育て世帯生活支援特別給付金	予算額		前年増減額	前年比	財源内訳	0		△ 82,759,000	0.0%	国庫支出金 0 県支出金 0 地方債 0 その他 0 一般財源 0	・特になし					下期実施内容変更見込み ・特になし												
款	項	目	事業番号	事業名称																																							
3	2	1	1700000	子育て世帯生活支援特別給付金																																							
予算額		前年増減額	前年比	財源内訳																																							
0		△ 82,759,000	0.0%	国庫支出金 0 県支出金 0 地方債 0 その他 0 一般財源 0																																							
・特になし																																											
下期実施内容変更見込み ・特になし																																											
実施内容	<table border="1"> <tr> <th>計画額</th> <th>前年増減額</th> <th>前年比</th> <th>財源内訳</th> <th>国庫支出金</th> <th>県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> <tr> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="5">・特になし</td> <td colspan="5">R5年度比較増減要因 ・特になし</td> </tr> <tr> <td colspan="5">・特になし</td> <td colspan="5">R7年度増減見込み ・特になし</td> </tr> </table>					計画額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	0	0			0	0	0	0	0	・特になし					R5年度比較増減要因 ・特になし					・特になし					R7年度増減見込み ・特になし				
計画額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																			
0	0			0	0	0	0	0																																			
・特になし					R5年度比較増減要因 ・特になし																																						
・特になし					R7年度増減見込み ・特になし																																						
事業実施内容	<p>・新型コロナウイルス感染症の影響を受けている低所得の子育て世帯(0歳から18歳の児童がいる世帯等)に対し、子育て世帯生活支援特別給付金として、対象児童一人当たり一律50,000円を支給した。</p> <p>・令和3年度(令和2年度からの繰越分)新型コロナウイルスセーフティネット強化交付金(低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金)国庫補助金返還金を支出した。31,759,000円</p> <p>【返還金内訳】 ひとり親世帯分(事務費)受入済額187,000円、実績額114,000円、返還額73,000円 ふたり親世帯分(事業費)受入済額48,350,000円、実績額22,150,000円、返還額26,200,000円 (事務費)受入済額5,630,000円、実績額144,000円、返還額5,486,000円</p>																																										
事業実施内容	事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明 ・特になし																																										

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	子育て応援課	担当係	重点事業			
R4	事業名	ひとり親家庭等支援臨時特別給付金							
総合計画	体系・概要	基本目標 1 子どもがいいき育つまち							
	政策	1 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり							
	施策	4 子育て世代を応援します							
	事業の目的	新型コロナウイルス感染症拡大による影響が長期化するなか、コロナ禍において電気・ガス料金・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている「低所得のひとり親家庭等」の支援策として、「ひとり親家庭等支援臨時特別給付金」を支給する。		児童のいる低所得のひとり親家庭等を対象に、令和4年11月分の児童扶養手当を受給する世帯(0歳から18歳の児童がいる世帯等)に対し、ひとり親家庭等支援臨時特別給付金として、対象児童一人当たり一律5万円を支給する。					
事業コスト分析	事業の概要								
	事業成果	ひとり親家庭等支援臨時特別給付金の支給に係る事務費給付金制度の案内通知送付に係る郵送料 給付金振込手数料 ひとり親家庭等支援臨時特別給付金の支給 221世帯、児童333人、支給額16,650,000円							
	事業課題	ひとり親家庭等支援臨時特別給付金は、新型コロナウイルス感染症が長期化する中で、電気・ガス料金・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている低所得のひとり親子育て世帯(0歳から18歳の児童がいる世帯等)に対し、対象児童一人当たり一律50,000円を支給したものである。221世帯、児童333人を対象に総額16,650,000円を支給し、ひとり親家庭等の経済的支援の一助になったものとする。							
	各評価結果	事業コスト評価				総合判定評価			
	評価分析・総合判定評価	事業内容評価	指標評価	1		B 事業の進め方の改善の検討			
			事業内容評価	評価視点					
	決算前年比	D	一般財源	1		R6年度の方向性			
			総事業コスト	1					
	担当評価	D	効率	1		コスト 縮小↓ 成果 維持→ 改善 ①事業の進め方			
			人件費	1					
ひとり親家庭等支援臨時特別給付金は、新型コロナウイルス感染症が長期化する中で、電気・ガス料金・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている低所得のひとり親子育て世帯(0歳から18歳の児童がいる世帯等)に対し、緊急支援策として、食費等による支出の増加の影響を勘案し、対象児童一人につき5万円の特別給付金を支給し、ひとり親家庭等の経済的支援の一助になったものとする。									
CHECK評価	加える変化	課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性 次年度執行予定なし。							
	実行計画事業(円)	実施内容	R5年度 ・特になし 下期実施内容変更見込み ・特になし						
		実施内容	R6年度 ・特になし R5年度比較増減要因 R7年度増減見込み ・特になし						
		事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明							
		・特になし							
		令和4年度の単年度事業でありコスト分析する必要なし。							
		事業指標・評価							
		指標名		単位	現状値	目標値	R2年度	R3年度	R4年度
				年度	年度	達成率	実績値	実績値	実績値
		成果1			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
成果2				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
効率1			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
効率人件費			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
新型コロナウイルス感染症拡大による影響が長期化する中、コロナ禍において電気・ガス料金・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている低所得のひとり親子育て世帯(0歳から18歳の児童がいる世帯等)に対し、ひとり親家庭等支援臨時特別給付金として、対象児童一人当たり一律50,000円を支給した。									

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	子育て応援課	担当係	重点事業	○								
R4	事業名	母子保健事業													
総合計画	体系・概要	<p>基本目標 1 子どもがいきいき育つまち</p> <p>政策 2 親と子が健やかに成長できるまちづくり</p> <p>施策 1 母子保健事業の実施で親と子の健やかな成長を支援します</p>													
	事業の目的	母子保健事業の実施で親と子の健やかな成長を支援するため、母子保健法(昭和40年法律第141号)の規定に基づき、妊産婦や乳幼児を対象とした母子保健事業を実施し、母性並びに乳幼児の心身の健康の保持及び増進を図る。		乳幼児を対象とした健康相談、訪問事業などの保健指導及び節目年齢での健康診査の実施、妊婦・パートナーを対象とした教室の開催、妊婦・産婦健康診査の受診勧奨を行う。また、出産後の体調や育児に不安がある方を対象とした産後ケア事業や妊娠・出産時にホームヘルパー等を利用した場合の利用料の一部助成、県外等への里帰り出産時に妊産婦健診を受診した場合の健診費用の助成(償還払い)などの事業を実施する。											
	事業成果	<ul style="list-style-type: none"> 母子手帳交付件数: 令和2年度: 360件、令和3年度: 355件、令和4年度: 351件 1歳6か月児健診受診率: 令和2年度: 104.5%、令和3年度: 97.5%、令和4年度: 101.8% 3歳児健診受診率: 令和2年度: 102.9%、令和3年度: 97.0%、令和4年度: 98.3% 産後ケア事業: 令和2年度: 5件、令和3年度: 0件、令和4年度: 2件 (全てデイサービス型) 妊娠出産時家庭ホームヘルプサービス 令和2年度: 9人、11件、63,200円、令和3年度: 17人、18件、87,900円 令和4年度: 6人、6件、36,600円 						事業課題							
	事業課題	法定健診である1歳6か月児健診・3歳児健診の受診率100%を目指し今後も受診勧奨等を実施していく。産婦健診の実施により、産後うつ等、支援が必要な産婦の情報が関係医療機関から提供される。支援が必要な産婦には、産後ケア事業や妊娠出産時家庭ホームヘルプサービス事業等の案内、電話や訪問による状況確認の実施など、継続的な支援を実施していく必要がある。													
事業コスト分析	予算(円)	款 項 目		事業番号		事業名称									
		4	1	5	100000	母子保健事業費									
		R3年度		R4年度		前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
		62,199,000		114,538,000		52,339,000	184.1%		38,831,000	8,028,000	0	31,000	67,648,000		
		事業費割合(事業費/施策費)			R2年度		R3年度		R4年度						
		項目		R2年度	R3年度	R4年度	事業費内訳								
		予算額		61,565,000	62,199,000	114,538,000	節	決算額	節	決算額					
		決算額		56,942,717	58,118,857	103,072,269	01	報酬	8,133,708	16	公有財産購入費	0			
		不用額		4,622,283	4,080,143	11,465,731	02	給料	2,659,200	17	備品購入費	0			
		執行率		92.5%	93.4%	90.0%	03	職員手当等	1,302,602	18	負担金、補助及び交付金	39,936,600			
	財源内訳	国庫支出金		3,172,000	4,011,000	36,101,501	04	共済費	0	19	扶助費	601,780			
		県支出金		1,081,000	577,000	7,255,000	05	災害補償費	0	20	貸付金	0			
		地方債		0	0	0	06	恩給及び退職年金	0	21	補償、補填及び賠償金	0			
		その他		15,930	77,330	207,190	07	報償費	0	22	償還金、料子及び割引料	163,000			
		一般財源		52,673,787	53,453,527	59,508,578	08	旅費	184,200	23	投資及び出資金	0			
		前年比較		—	—	101.5%	D	111.3%	D	09	交際費	0	24	積立金	0
		職員人件費		0	27,290,000	19,114,000	10	需用費	1,335,030	25	寄附金	0			
		総事業コスト		56,942,717	85,408,857	122,186,269	11	役務費	316,266	26	公課費	0			
		前年比較		—	—	150.0%	D	143.1%	D	12	委託料	48,343,083	27	繰出金	0
	主財源	出産・子育て応援給付金(国庫)		31,920,000		13	使用料及び賃借料	96,800	予備費			0			
		出産・子育て応援給付金(県費)		6,686,000		14	工事請負費	0							
		子育て支援事業費補助金(国庫)他		4,181,501		15	原材料費	0	合計	103,072,269					
	コスト分析	出生数の減少により、対象となる子どもの数も少なくなっており、総事業費は減少傾向である。しかし、今後も母性並びに乳幼児の心身の健康の保持及び増進を図るために、妊産婦や乳幼児を対象とした母子保健事業を実施する必要がある。													
CHECK評価	指標・実施内容	事業指標・評価		R2年度		R3年度		R4年度							
		指標名		単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値			
		成果1	1歳6か月児健診受診率	%	96.3	100.0	0.0	104.5	100.0	97.5	100.0	101.8			
		成果2	3歳児健診受診率	%	99.1	100.0	0.0	102.9	100.0	97.0	100.0	98.3			
		効率1			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
		効率人件費			0	0									
					0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
					0	0									
					0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
					0	0									
	事業実施内容	乳幼児を対象とした健康相談、訪問事業などの保健指導及び節目年齢での健康診査の実施、妊婦・パートナーを対象とした教室の開催、妊婦・産婦健康診査の受診勧奨を行った。また、出産後の体調や育児に不安がある方を対象とした産後ケア事業や妊娠・出産時にホームヘルパー等を利用した場合の利用料の一部助成、県外等への里帰り出産時に妊産婦健診を受診した場合の健診費用の助成(償還払い)などの事業を適正に実施した。令和5年1月からは、伴走型相談支援と出産・子育て応援ギフトの支給を開始した。令和3年度産婦健康診査事業費確定に伴い国庫補助金返還金を支出した。163,000円													
CHECK評価	加える変化	課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性													
		1歳6か月児健診・3歳児健診の受診率向上を図るために、今後も未受診者への受診勧奨(電話・はがき・訪問)を行う。産後ケア事業に関しては、半日型デイサービスを導入する等、利用しやすい事業としていく。													
		R6年度の方向性													
		①事業の進め方													
CHECK評価	実行計画事業(円)	款 項 目		事業番号		事業名称									
		4	1	5	100000	母子保健事業費									
		予算額		前年増減額		前年比		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
		63,101,000		△ 51,437,000		55.1%			2,075,000	124,000	0	30,000	60,872,000		
		R5年度	実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 会計年度任用職員報酬 母子保健事業に係る旅費、消耗品費 教室参加者の託児委託料、傷害保険料 健康診査委託料、医師会委託料、歯科医師会委託料、産後ケア事業委託料 ホームヘルプサービス補助、県外等里帰り出産等への健康診査費助成・償還払い こんにちは赤ちゃん祝い品プレゼント事業委託料 住民情報システム等保・計量器定期検査守業務委託料、借上料 計量器定期検査 										下期実施内容変更見込み	
				・特になし											
		R6年度	実施内容	計画額		前年増減額		前年比		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				62,861,000		△ 240,000		99.6%			4,001,000	648,000	0	42,000	58,170,000
				<ul style="list-style-type: none"> 会計年度任用職員報酬 母子保健事業に係る旅費、消耗品費 教室参加者の託児委託料、傷害保険料 健康診査委託料、医師会委託料、歯科医師会委託料、産後ケア事業委託料 ホームヘルプサービス補助、県外等里帰り出産等への健康診査費助成・償還払い こんにちは赤ちゃん祝い品プレゼント事業委託料 住民情報システム等保守業務委託料、借上料 										R5年度比較増減要因	
		R7年度増減見込み													
		事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明													
		母子保健法の規定に基づき、母性並びに乳幼児の心身の健康の保持及び増進を図ることを目的に、妊産婦や乳幼児を対象とした母子保健事業を実施しており、今後も継続的に実施していく必要がある。													

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	子育て応援課	担当係	重点事業															
R4	事業名	予防接種事業(子育て応援課)																			
総合計画	基本目標	1 子どもがいきいき育つまち																			
	政策	2 親と子が健やかに成長できるまちづくり																			
	施策	1 母子保健事業の実施で親と子の健やかな成長を支援します																			
体系・概要	事業の目的	母子保健事業の実施で親と子の健やかな成長を支援するため、予防接種法(昭和23年法律第68号)の規定に基づき、公衆衛生の見地から予防接種を実施し、伝染のおそれがある疾病(水痘・日本脳炎・肺炎球菌など)の発生及びまん延の予防を図る。		事業の概要	小笠医師会と予防接種業務委託契約を結び、乳児から20歳未満までの予防接種を行う。また、県外等への里帰り先で予防接種をした場合や病気治療により定期予防接種の効果が消失した方の再接種に係る費用への助成(償還払い)を行う。																
事業コスト分析	予算(円)	款	項	目	事業番号	事業名称															
		4	1	3	100000	予防接種費(子育て応援課)															
		R3年度		R4年度		前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源								
		108,344,000		124,825,000		16,481,000	115.2%		0	0	0	38,809,000	86,016,000								
		事業費割合(事業費/施策費)			R2年度	R3年度	R4年度														
		項目	R2年度	R3年度	R4年度	事業費内訳															
		予算額	117,088,000	108,344,000	124,825,000	節	決算額	節	決算額												
		決算額	112,933,375	98,147,039	123,571,737	01	報酬	0	16	公有財産購入費	0										
		不用額	4,154,625	10,196,961	1,253,263	02	給料	0	17	備品購入費	0										
		執行率	96.5%	90.6%	99.0%	03	職員手当等	0	18	負担金、補助及び交付金	672,021										
	国庫支出金	0	0	0	04	共済費	0	19	扶助費	0											
	県支出金	0	0	0	05	災害補償費	0	20	貸付金	0											
	地方債	0	0	0	06	恩給及び退職年金	0	21	補償、補填及び賠償金	0											
	その他	20,600,000	0	34,447,000	07	報償費	0	22	償還金、料子及び割引料	0											
	一般財源	92,333,375	98,147,039	89,124,737	08	旅費	0	23	投資及び出資金	0											
	前年比較	—	—	106.3% D	90.8% B	09	交際費	0	24	積立金	0										
	職員人件費	0	589,000	837,000	10	需用費	270,978	25	寄附金	0											
	総事業コスト	112,933,375	98,736,039	124,408,737	11	役務費	342,770	26	公課費	0											
	前年比較	—	—	87.4% A	126.0% D	12	委託料	122,285,968	27	繰出金	0										
	主財源	ふるさと納税		34,447,000	13	使用料及び賃借料	0		予備費	0											
					14	工事請負費	0														
					15	原材料費	0	合計	123,571,737												
	コスト分析	出生数は減少傾向であるが、令和4年度から子宮頸がん予防ワクチンの積極的勧奨が再開されたため、事業費は増加した。ワクチン供給状況や国の決定事項により接種者数の影響を受けるため、コスト分析は難しいが、定期予防接種率(子宮頸がん予防ワクチンを除く)100%を目指し、今後も事業を実施していく必要がある。																			
CHECK評価	事業指標・評価	事業指標・評価		R2年度		R3年度		R4年度													
		指標名	単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値										
		成果1	定期予防接種率(子宮頸がん予防ワクチンを除く)	%	98.4	100.0	0.0	105.9	100.0	92.0	100.0	106.9									
					1	7			92.0%	B	106.9%	B									
		成果2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
					0	0															
		効率1			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
					0	0															
		効率人件費			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
					0	0															
	事業実施内容	予防接種法の規定に基づき、伝染のおそれがある疾病(水痘・日本脳炎・肺炎球菌など)の発生及びまん延を予防するため、小笠医師会と予防接種業務委託契約を結び、乳児から20歳未満までの児童等を対象に予防接種を行った。また、県外等への里帰り先で予防接種をした場合、及びHPVワクチンキャッチアップ接種に対する予防接種費用への助成(償還払い)を行った。																			
CHECK評価	各評価結果	事業コスト評価								指標評価				事業内容評価				総合判定評価			
	決算前年比	一般財源		C	成果	1		B		評価視点		評価内容		A	計画どおりに事業を進めることが適当						
		90.8%				B		2				効率性			4:高い		A 現状維持				
		総事業コスト				D		1				有効性			4:高い		計画の進捗と成果に近い状態⇔計画通り				
		126.0%		D		効		率		人件費		必要性		4:高い		R6年度の方向性					
														コスト		維持→		成果		維持→	
														改善		①事業の進め方					
	担当評価	定期予防接種率(子宮頸がん予防ワクチンを除く)100%を目指し、今後も接種勧奨等を実施していく。子宮頸がん予防ワクチンについては、令和5年度から9価ワクチンが定期接種の対象ワクチンとなるためことに加え、令和7年3月31日まで行われるキャッチアップ接種(接種勧奨が差控えられていた時期に定期接種の対象者だった)対象者のうち、未接種者及び接種未完了者への周知の必要がある。																			
	CHECK評価	課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性	定期予防接種については、接種ワクチンの増加により複雑化しているため、赤ちゃん訪問におけるわかりやすい説明の徹底、乳幼児健診での接種状況の確認、また未接種者へ早めに勧奨をしていく。子宮頸がんワクチンについては、令和5年度から9価ワクチンが定期接種の対象ワクチンとなるため、周知をしていく。また、令和7年3月31日まで行われるキャッチアップ接種(接種勧奨が差控えられていた時期に定期接種の対象者だった)対象者のうち、未接種者及び接種未完了者への周知を行う。																		
		実施内容	款	項	目	事業番号	事業名称														
4			1	3	100000	予防接種費(子育て応援課)															
予算額			前年増減額		前年比		財源内訳		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源				
130,787,000			5,962,000		104.8%				0		0		0		0		130,787,000				
<ul style="list-style-type: none"> ・予防接種実施に関する消耗品費 ・予防接種手帳等の印刷製本費 ・予防接種予診票等の送付に係る通信運搬費 ・予防接種委託料(11種類の予防接種を実施) ・予防接種費助成金等(県外等里帰り先での接種や病気治療による再接種への償還払い、HPVワクチンキャッチアップ接種対象者への償還払い等) 											下期実施内容変更見込み										
計画額			前年増減額		前年比		財源内訳		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源				
129,845,000			△ 942,000		99.3%				0		0		0		0		129,845,000				
<ul style="list-style-type: none"> ・予防接種実施に関する消耗品費 ・予防接種手帳等の印刷製本費 ・予防接種予診票等の送付に係る通信運搬費 ・予防接種委託料(11種類の予防接種を実施) ・予防接種費助成金等(県外等里帰り先での接種や病気治療による再接種への償還払い、HPVワクチンキャッチアップ接種対象者への償還払い等) 											R5年度比較増減要因										
<ul style="list-style-type: none"> ・予防接種実施に関する消耗品費 ・予防接種手帳等の印刷製本費 ・予防接種予診票等の送付に係る通信運搬費 ・予防接種委託料(11種類の予防接種を実施) ・予防接種費助成金等(県外等里帰り先での接種や病気治療による再接種への償還払い、HPVワクチンキャッチアップ接種対象者への償還払い等) 											R7年度増減見込み										
事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明																					
予防接種法の規定に基づき、伝染のおそれがある疾病(水痘・日本脳炎・肺炎球菌など)の発生及びまん延を予防するため公衆衛生の見地から予防接種を実施している。今後も乳児から20歳未満までの児童等に予防接種を実施する。																					

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	子育て応援課	担当係	重点事業	○					
R4	事業名	母子保健医療事業										
総合計画	体系・概要	基本目標	1 子どもがいきいき育つまち									
	政策	2 親と子が健やかに成長できるまちづくり										
	施策	2 医療費助成で親と子の健康増進を推進します										
	事業の目的	医療費助成で親と子の健康増進を推進するため、母子保健法(昭和40年法律第141号第6条第6項)に規定する未熟児で、医師が入院養育を必要と認めた児の入院治療に要した費用の一部を市が負担することにより、乳児の健康管理と健全な育成を図る。また、総合的な少子化対策の一環として、不妊治療または不育治療に係る保険適用外の治療について助成金を交付することで、経済的負担の軽減を図る。	事業の概要	未熟児養育医療費扶助:市内に住所を有する1歳未満の乳児で、体重が2,000g以下で出生し、生活力が特に薄弱のため、指定養育医療機関の医師が入院治療を認めた児に対して入院治療費を市が負担する。(家庭の税額区分に応じて自己負担金あり) 不妊・不育症治療費助成:治療を受けた夫婦に対し、保険適用外治療に要した費用の一部を助成する。								
事業成果	<ul style="list-style-type: none"> 未熟児養育医療費扶助の実施 令和2年度:4人、1,742,049円、令和3年度:5人、1,575,215円 令和4年度:3人、522,259円 不妊・不育症治療費助成の実施 令和2年度:64件、4,891,784円、令和3年度:71件、5,126,876円 令和4年度:43件、2,861,398円 						事業課題	未熟児養育医療費扶助については、対象乳児数の把握(見込)ができず、治療実施内容によって入院医療費が大きく異なるため、予算管理が困難である。 不妊・不育症治療費助成のうち不妊治療費については、令和4年度から一部の治療が公的医療保険の適用となった。令和5年度以降は保険適用外の対象者の増減の動向を注視する必要がある。				
事業コスト分析	予算(円)	款	項	目	事業番号	事業名称						
		4	1	5	300000	母子保健医療費						
		R3年度	R4年度	前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
		8,420,000	6,215,000	△ 2,205,000	73.8%		938,000	843,000	0	224,000	4,210,000	
		事業費割合(事業費/施策費)	R2年度	R3年度	R4年度							
	決算(円)	項目	R2年度	R3年度	R4年度	事業費内訳						
		予算額	8,473,000	8,420,000	6,215,000	節	決算額	節	決算額			
		決算額	7,058,718	6,702,727	3,384,165	01 報酬	0	16 公有財産購入費	0			
		不用額	1,414,282	1,717,273	2,830,835	02 給料	0	17 備品購入費	0			
		執行率	83.3%	79.6%	54.5%	03 職員手当等	0	18 負担金、補助及び交付金	0			
CHECK評価	決算(円)	国庫支出金	844,200	700,000	719,787	04 共済費	0	19 扶助費	3,383,657			
		県支出金	680,100	566,000	409,893	05 災害補償費	0	20 貸付金	0			
		地方債	0	0	0	06 恩給及び退職年金	0	21 補償、補填及び賠償金	0			
		その他	421,058	48,840	106,360	07 報償費	0	22 償還金、料子及び割引料	265			
		一般財源	5,113,360	5,387,887	2,148,125	08 旅費	0	23 投資及び出資金	0			
	前年比較	—	—	105.4%	D	39.9%	A	09 交際費	0	24 積立金	0	
	職員人件費	0	423,000	195,000	10 需用費	0	25 寄附金	0				
	総事業コスト	7,058,718	7,125,727	3,579,165	11 役務費	243	26 公課費	0				
	前年比較	—	—	100.9%	D	50.2%	A	12 委託料	0	27 繰出金	0	
	コスト分析	主財源	未熟児養育医療費負担金(国庫)		656,600	13 使用料及び賃借料	0	予備費	0			
未熟児養育医療費負担金(県費)		328,300	14 工事請負費	0								
未熟児養育医療費負担金他		251,140	15 原材料費	0	合計	3,384,165						
①未熟児養育医療費扶助については、対象乳児数及び治療内容により金額が大きく異なるため、コスト分析は難しい。しかし、乳幼児の健康管理と健全な育成を図るため、今後も継続的な実施が必要である。 ②不妊治療費助成については、令和4年度より治療費の一部が保険適用となったため、申請件数や助成金額の減少がみられた。今後については、動向をを確認していくことが必要である。												
CHECK評価	指標・実施内容	事業指標・評価		R2年度		R3年度		R4年度				
		指標名	単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	
		成果1	不妊・不育症治療費助成事業申請件数	件	65.0	38.0	0.0	64.0	70.0	69.0	48.0	43.0
		成果2			1	7			98.6%	B	89.6%	C
		効率1			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	効率人件費			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	事業実施内容	・未熟児養育医療費扶助:市内に住所を有する1歳未満の乳児で、体重が2,000g以下で出生し、生活力が特に薄弱のため、指定養育医療機関の医師が入院治療を認めた児に対して入院治療費の助成を実施した。(家庭の税額区分に応じて自己負担金あり) ・不妊・不育症治療費助成:治療を受けた夫婦に対し、保険適用外の治療に要した費用の一部を助成した。										
		事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明 未熟児養育医療費については、乳児の健康管理と健全な育成を図るため今後も継続的に実施していく。不妊・不育症治療費助成のうち不妊治療費については、市の新たな制度を医療機関及び対象者に周知する必要がある。										
		課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性 不妊・不育症治療費助成のうち不妊治療費については、令和4年度から一部の治療が公的医療保険の適用となった。市の新たな制度を医療機関及び対象者に周知する。										
		加える変化										
実施内容												
CHECK評価	実施内容	款	項	目	事業番号	事業名称						
		4	1	5	300000	母子保健医療費						
		予算額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
		6,185,000	△ 30,000	99.5%		938,000	607,000	0	224,000	4,416,000		
		・未熟児養育医療の診査機関に支払う医療費診査事務手数料 ・未熟児養育医療費扶助 ・不妊・不育症治療助成金					下期実施内容変更見込み ・特になし					
	実施内容	計画額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
		5,585,000	△ 600,000	90.3%		938,000	843,000	0	224,000	3,580,000		
		・未熟児養育医療の診査機関に支払う医療費診査事務手数料 ・未熟児養育医療費扶助 ・不妊・不育症治療助成金										
		R5年度比較増減要因 R7年度増減見込み										
		事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明 未熟児養育医療費については、乳児の健康管理と健全な育成を図るため今後も継続的に実施していく。不妊・不育症治療費助成のうち不妊治療費については、市の新たな制度を医療機関及び対象者に周知する必要がある。										

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	子育て応援課	担当係	重点事業	○																																										
R4	事業名	発達支援事業																																															
総合計画	基本目標	1 子どもがいきいき育つまち						事業成果																																									
	政策	2 親と子が健やかに成長できるまちづくり							事業課題																																								
	施策	3 子どもの成長や発達の支援に取り組みます																																															
体系的概要	事業の目的	子どもの成長や発達を支援するため、心身の発達や療育上の問題で経過観察が必要な児を対象に各種発達支援事業を実施することにより、子どもの健やかな成長・発達を図る。				事業の概要	心身の発達や療育上の問題があると思われる児を対象に、発達相談・療育教室・幼保こども園への訪問事業の実施やみなみめばえで実施している親子通園事業等に係る利用者負担金の助成を行う。 また、保健師・幼稚園教諭・保育士・保育教諭などの発達支援技術の向上を目的とした研修や、保護者支援のための教室を実施する。																																										
事業内容	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 発達支援研修会の開催(延参加人数) 令和2年度:延44人、令和3年度:延46人、令和4年度:延42人 療育教室の開催(※G=グループ) 未就園児 令和2年度:4G 59回、令和3年度:4G 53回(中止13回、個別対応20ケース)、令和4年度:3G 58回 就園児 令和2年度:1G 18回、令和3年度:2G 29回(中止9回)、令和4年度:3G 43回 園訪問事業の実施 令和2年度:15園(55回)、令和3年度:15園(54回)、令和4年:15園(60回) 発達相談の実施 令和2年度:延226人、令和3年度:延192人、令和4年度:延184人 障がい児通所支援(児童発達支援)利用助成金(対象児数)令和3年度(※新規事業):14人、令和4年度:14人 						発達に心配のある子どもや保護者が悩みを抱えるケースが多くいる。支援が途切れないよう、関係機関との連携や情報共有を行い、切れ目のない支援が求められている。																																									
事業コスト分析	予算(円)	款	項	目	事業番号	事業名称		CHECK評価																																									
	4	1	5	400000	発達支援事業費																																												
CHECK評価	決算(円)	R3年度	R4年度	前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実行計画事業(円)																																					
	5,758,000	5,559,000	△199,000	96.5%		0	0	0	16,000	5,543,000																																							
CHECK評価	事業費割合(事業費/施策費)	R2年度	R3年度	R4年度																																													
	項目	R2年度	R3年度	R4年度	事業費内訳																																												
CHECK評価	予算額	5,455,000	5,758,000	5,559,000	節	決算額	節	決算額																																									
	決算額	5,186,310	5,508,349	5,420,968	01 報酬	4,135,891	16 公有財産購入費	0																																									
CHECK評価	不用額	268,690	249,651	138,032	02 給料	0	17 備品購入費	0																																									
	執行率	95.1%	95.7%	97.5%	03 職員手当等	470,736	18 負担金、補助及び交付金	376,025																																									
CHECK評価	国庫支出金	0	0	0	04 共済費	0	19 扶助費	0																																									
	県支出金	0	0	0	05 災害補償費	0	20 貸付金	0																																									
CHECK評価	地方債	0	0	0	06 恩給及び退職年金	0	21 補償、補填及び賠償金	0																																									
	その他	8,820	6,660	7,810	07 報償費	90,000	22 償還金、料子及び割引料	0																																									
CHECK評価	一般財源	5,177,490	5,501,689	5,413,158	08 旅費	44,400	23 投資及び出資金	0																																									
	前年比較	—	—	106.3% D	98.4% B	09 交際費	0	24 積立金	0																																								
CHECK評価	職員人件費	0	15,422,000	10,288,000	10 需用費	193,996	25 寄附金	0																																									
	総事業コスト	5,186,310	20,930,349	15,708,968	11 役務費	109,920	26 公課費	0																																									
CHECK評価	前年比較	—	—	403.6% D	75.1% A	12 委託料	0	27 繰出金	0																																								
	主財源	療育教室事業参加料		7,810	13 使用料及び賃借料	0	予備費	0																																									
CHECK評価	コスト分析	各事業とも見込み通り実施できた。新型コロナウイルスの影響により、事業の実施方法を変更して対応したため、人件費と託児委託料の減額補正を行った。																																															
	指標・実施内容	事業指標・評価		R2年度	R3年度	R4年度																																											
CHECK評価	指標・実施内容	指標名	単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値																																						
		成果1	発達支援者研修会の参加人数	人	68.0	39.0	0.0	44.0	39.0	46.0	39.0	42.0																																					
CHECK評価	指標・実施内容	成果2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																																						
		効率1	市内こども園等(13園)での発達検査「KIDS」の実施者数	人	1.0	13.0	0.0	3.0	13.0	15.0	13.0	33.0																																					
CHECK評価	指標・実施内容	効率2	人件費	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																																						
		事業実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 発達支援研修会の開催:市内各園において同じ視点で発達の状況を見極めて支援できるように、各園の保育教諭等を対象に年3回研修会を開催し、発達支援技術の向上を図った。 発達相談の実施・療育教室の開催:発達検査が必要と判断した親子や育児不安の強い保護者を対象に発達検査や子どもの成長・発達に関する相談・支援を実施した。また、子どもの成長・発達を促すと共に、保護者の相談・支援の場として、親子ふれあい教室(未就園児)、ひまわり教室(就園児)を開催した。 園訪問事業の実施:発達相談や療育教室を利用している子どもの継続的な支援、在園児の支援方法の検討・相談、集団活動の様子の確認を目的に園訪問を実施した。 障がい児通所支援(児童発達支援)利用助成:二次療育に繋ぐために児童発達支援事業(親子通園)の利用者自己負担金の助成を行った。 																																														
CHECK評価	指標・実施内容	事業実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 発達支援研修会の開催(延参加人数) 令和2年度:延44人、令和3年度:延46人、令和4年度:延42人 療育教室の開催(※G=グループ) 未就園児 令和2年度:4G 59回、令和3年度:4G 53回(中止13回、個別対応20ケース)、令和4年度:3G 58回 就園児 令和2年度:1G 18回、令和3年度:2G 29回(中止9回)、令和4年度:3G 43回 園訪問事業の実施 令和2年度:15園(55回)、令和3年度:15園(54回)、令和4年:15園(60回) 発達相談の実施 令和2年度:延226人、令和3年度:延192人、令和4年度:延184人 障がい児通所支援(児童発達支援)利用助成金(対象児数)令和3年度(※新規事業):14人、令和4年度:14人 																																														
		事業実施内容	<p>事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明</p> <p>心身の発達など経過観察が必要と思われる児を対象に、発達相談・療育教室・園訪問事業等を実施し、子どもの健やかな成長・発達を図る。また、保育教諭等の発達支援技術の向上を目的とした研修や、保護者支援のための教室を継続的に実施していく。</p>																																														
CHECK評価	指標・実施内容	各評価結果	<table border="1"> <tr> <th>事業コスト評価</th> <th>指標評価</th> <th colspan="2">事業内容評価</th> <th colspan="2">総合判定評価</th> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1</td> <td>B</td> <td>評価視点</td> <td>評価内容</td> <td rowspan="2">A 計画どおりに事業を進めることが適当</td> </tr> <tr> <td>98.4%</td> <td>B</td> <td>成果</td> <td>4:高い</td> <td>A 現状維持</td> </tr> <tr> <td>総事業コスト</td> <td>1</td> <td>S</td> <td>有効性</td> <td>4:高い</td> <td rowspan="2">R6年度の方向性</td> </tr> <tr> <td>75.1%</td> <td>A</td> <td>効率</td> <td>4:高い</td> <td>計画の進捗と成果に近い状態⇄計画通り</td> </tr> <tr> <td colspan="2">R6年度の方向性</td> <td>コスト</td> <td>維持→</td> <td>成果</td> <td>維持→</td> </tr> <tr> <td colspan="2">R6年度の方向性</td> <td>改善</td> <td>③事業内容</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>							事業コスト評価	指標評価	事業内容評価		総合判定評価		一般財源	1	B	評価視点	評価内容	A 計画どおりに事業を進めることが適当	98.4%	B	成果	4:高い	A 現状維持	総事業コスト	1	S	有効性	4:高い	R6年度の方向性	75.1%	A	効率	4:高い	計画の進捗と成果に近い状態⇄計画通り	R6年度の方向性		コスト	維持→	成果	維持→	R6年度の方向性		改善	③事業内容		
		事業コスト評価	指標評価	事業内容評価		総合判定評価																																											
一般財源	1	B	評価視点	評価内容	A 計画どおりに事業を進めることが適当																																												
98.4%	B	成果	4:高い	A 現状維持																																													
総事業コスト	1	S	有効性	4:高い	R6年度の方向性																																												
75.1%	A	効率	4:高い	計画の進捗と成果に近い状態⇄計画通り																																													
R6年度の方向性		コスト	維持→	成果	維持→																																												
R6年度の方向性		改善	③事業内容																																														
CHECK評価	指標・実施内容	担当評価	<p>発達に心配のある子どもや保護者が悩みを抱えるケースが多くなる。支援が途切れないよう、関係機関との連携や情報共有を行い、切れ目のない支援が求められている。今後も乳幼児期の健やかな成長・発達を図るために、発達支援事業を実施する必要がある。</p>																																														
		加える変化	<p>課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性</p> <p>引き続き、母子保健係や他部署、関係機関と連携を取って継続した支援を行っていく。早期から療育教室などを利用することで発達が促されるよう、各事業を継続して実施していく。相談及び支援をさらに充実させるために、専門職の確保に努めていく。保護者が関係機関へ情報を伝えられるツールとしてきくすくファイルが活用しやすいものになるように、内容の改善をしていく。</p>																																														
CHECK評価	指標・実施内容	予算(円)	款	項	目	事業番号	事業名称																																										
		4	1	5	400000	発達支援事業費																																											
CHECK評価	指標・実施内容	決算(円)	予算額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																						
		7,344,000	1,785,000	132.1%		0	0	0	17,000	7,327,000																																							
CHECK評価	指標・実施内容	実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 会計年度任用職員(公認心理師、保育士)の雇用 発達支援研修会の開催(講師謝礼) 発達支援事業に関する消耗品費 療育教室の開催・園訪問の実施 発達相談の実施 教室参加者の託児委託料、傷害保険料 障がい児通所支援(児童発達支援)利用助成金 																																														
		実施内容	<p>下期実施内容変更見込み</p> <p>特になし</p>																																														
CHECK評価	指標・実施内容	実施内容	計画額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																						
		6,130,000	△1,214,000	83.5%		0	0	0	16,000	6,114,000																																							
CHECK評価	指標・実施内容	実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 会計年度任用職員(公認心理師、保育士)の雇用 発達支援研修会の開催(講師謝礼) 発達支援事業に関する消耗品費 療育教室の開催・園訪問の実施 発達相談の実施 教室参加者の託児委託料、傷害保険料 障がい児通所支援(児童発達支援)利用助成金 																																														
		実施内容	<p>R5年度比較増減要因</p> <p>R7年度増減見込み</p>																																														